

主要施策の成果

1款 議会費 1項 議会費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
議会運営事業 【議会事務局】		国庫支出金 13,906	一般財源 17,819	○本会議（令和3年3月定例会～令和3年12月定例会） ・定例会を年5回、延べ23日（会期133日）開催 ・市長提案議案77件、議員提案議案10件、意見書7件、決議0件、請願1件を審査 ○委員会（令和3年1月～令和3年12月） ・常任委員会を延べ13日開催。特別委員会を延べ13日開催。議会運営委員会を延べ24日開催 ○広報等の発行 ・定例会ごとに議会だよりを年4回発行（発行総数138,500部） ・声の議会だより製作（定例会ごとに21本） ・会議録を40部製本し、議員、行政関係者、図書館等に配布 ・議会の概要を200部作成し、資料として配布	■傍聴人数 目標：100人 実績：81人 ■議会中継・録画配信アクセス回数 目標：12,000回 実績：11,518回	
1目 議会費						
予算額	39,372					
決算額	31,725	(前年度繰越)	17,772		指標設定の根拠	過去の実績

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果		
平和都市推進事業 【総務部総務室】		一般財源 1,304	<p>○平和のつどい・平和展の開催 (平和のつどい) ・平和書道展入賞者表彰、平和を考える小・中学生ひろしま訪問事業感想文発表、講演会・ライブ「平和への願いを込めた楽曲「INORI」」等を実施 日程：令和3年8月8日（当日の様様を市公式動画サイトで配信） (平和展) ・書道展、平和を考える小・中学生ひろしま訪問事業写真展示、パネル「沖縄」展示等を実施 日程：令和3年8月7日～13日（9日を除く）</p> <p>○平和を考える小・中学生ひろしま訪問事業関係 ・小中学生の広島平和記念公園等への訪問を平和都市推進協議会の主催で実施 日程：令和3年7月28日、29日 対象：市内在住の小学5・6年生及び中学生</p> <p>○戦争と平和を考えるバスツアー ・大阪城公園内の戦跡巡り、ピースおおさかの施設見学、戦争体験者の講話拝聴を平和都市推進協議会の主催で実施 日程：令和4年3月12日 対象：小学4年生以上で、市内に在住、通勤又は通学している人</p>	<p>■平和のつどい・平和展 平和のつどいは当日62名の参加と、動画を252名が閲覧した。 平和展は400名が来場した。</p> <p>■平和を考える小・中学生ひろしま訪問事業 応募者25名中、抽選により16名が参加した。</p> <p>■戦争と平和を考えるバスツアー 応募者20名中、20名の参加を決定した。（当日1名欠席）</p>	指標設定の根拠	過去の実績
1目 一般管理費						
予算額	1,600					
決算額	1,304					
人事評価事業 【総務部職員課】		一般財源 169	<p>○人事評価の実施 ・能力評価（実施期間：令和2年10月～令和3年9月） ・業績評価（実施期間：令和3年4月～令和3年9月、令和3年10月～令和4年3月）</p> <p>○人事評価研修（2回） ・管理職研修「評価面談」（13人） ・係長級・主任級職員研修「目標管理（業績評価）」（21人）</p>	<p>■能力評価実施回数 目標：1回 実績：1回</p> <p>■業績評価実施回数 目標：2回 実績：2回</p> <p>■人事評価研修 目標：2回 実績：2回</p>	指標設定の根拠	過去の実績
1目 一般管理費						
予算額	169					
決算額	169					

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
職員研修事業 【総務部職員課】		その他 一般財源 123 1,769	○市集合研修 ・新規採用職員研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ(80人)、新任管理職研修(6人)、人事評価研修(34人)、接遇訓練研修(134人)、行政・地方自治制度研修(18人)、アイデア提案・業務改善研修(14人)、ハラスメント防止/服務・公務員倫理研修(38人)、メンタルヘルス研修(31人) ○実地研修及び派遣研修 ・接遇実地研修(343人) ・市町村振興協会(102人)、市町村職員中央研修所(1人)、全国市町村国際文化研修所(6人)、早稲田大学マニフェスト研究所(3人) ○自己啓発支援 ・通信教育(3人)、資格取得(2人)、講習会受講(9人)、検定試験受験(1人)	■受研者数 目標：700人 実績：825人	
1目 一般管理費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	2,938				
決算額	1,892				
議員調査事業 【議会事務局】		一般財源 2,321	○政務活動費交付事業 ・議会議員として活動をするために必要な経費の一部として交付し、調査研究その他の活動に必要な資料の購入や先進地調査、市議会議員として必要な知識等取得のための活動を行った。(議員1人年間180千円)	■政務活動費執行実績率 目標：100% 実績：64.4%	
1目 一般管理費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	3,600				
決算額	2,321				
友好交流事業 【市民部市民参画課】		その他 1,363	○海外留学・ホームステイ受入補助金 ・海外留学・ホームステイ受入補助金の交付(海外留学補助金:4件、計4件) ○高校生を対象とした国際理解事業 ・同志社国際高等学校の依頼により、国際理解事業の一環として本市のまちづくりに関する講義を行った。 ○国際交流員の採用 ・国際交流員を採用し、市民に多文化交流の機会を提供した。(主催事業実施回数:6回、市民団体、区・自治会などへの派遣延べ回数:1回) ○多文化共生事業 ・市職員や国際化推進市民団体を対象とした「やさしい日本語研修会」を開催した。(市職員38名、国際化推進市民団体1名) ・在住外国人を対象とした臨時的「外国人住民のための生活相談」を開催した。(5回開催) ・在住外国人向け「京田辺市生活ガイドブック」の掲載情報を更新し、「やさしい日本語」を併記した「英語版」「ベトナム語版」を発行した。	■子どもを対象とした国際理解事業実施事業 目標：2件 実績：1件 ■「やさしい日本語研修会」受講者数 目標：50人 実績：39人	
1目 一般管理費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	1,571				
決算額	1,363				

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果		
地学連携推進事業 【市民部市民参画課】		一般財源 4,575	○同志社大学等との連携推進事業を推進した。 ・「同志社クローバー祭2021」の共催（分担金の拠出） ・市民サポーターカードの交付（27人） ・大学・地域パートナーシップ研究事業の実施（実施件数：2件） ○京田辺市及び同志社大学・同志社女子大学連携研究事業の実施（実施件数：3件） ○京田辺市大学連携ディスカバリーベースの運営 ・大学教員や学生が行う市内での活動を円滑にし、これまで以上に活発にさせる一方で、大学の有する豊富な知識、技術、人材を市立小中学校の教育現場や地域において活用することで、市民にとって大学を身近なものとするとともに、本市の各施策の広がりに資する。 ○京田辺市大学連携情報誌「ディスカバリーベース」の発行	■行政・地域・学校と大学等（教職員・学生団体含む）との連携事業数 目標：100件 実績：114件 ■学生いきいき補助金交付件数 目標：1件 実績：2件		
1目 一般管理費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	4,707					
決算額	4,575					
情報公開・個人情報保護事務 【総務部総務室】		一般財源 484	○京田辺市情報公開条例に基づく公文書の開示 ・請求件数 39件 開示：25件、一部開示（一部不存在含）：11件、非開示：1件、不存在等：2件 ○京田辺市個人情報保護条例に基づく自己情報の開示等 ・開示請求件数 6件 開示：2件、一部開示（一部不存在含）：4件、不存在等：0件 ○行政資料コーナーの設置運営 ○審議会等の会議の公開等に関する指針の運用 ○個人情報保護研修の実施（6回） ※情報公開・個人情報保護審査会の開催案件なし	■審議会等の会議開催の周知 公開対象の会議104件中、102件の会議で事前周知を行った。 ■行政資料コーナーの資料数 510件（前年度末から20件増加） ■個人情報保護研修会の受研者数 対象者201人中174人が受研した。		
2目 文書費					指標設定の根拠	—
予算額	600					
決算額	484					
広報広聴事務（一部地方創生交付金） 【企画政策部秘書広報課】		国庫支出金 1,197 その他 4,014 一般財源 22,871	○広報京たなべの発行…年間16回、571,296部発行 ○公式フェイスブック・ツイッター発信…1,801件（うち動画投稿9件） ○出前講座の開催…21講座、194人受講 ○市民みらいミーティングの開催…5回 ○市政ご意見箱・アイデアポストによる意見収集…270件 ○LINEアンケート…全4回実施	■SNSのフォロワー数 目標：4,000件 実績：10,385件 ■広報紙プレゼントクイズの応募件数 目標：1,000件 実績：1,574件 ■市民みらいミーティングの開催回数 目標：12回 実績：5回		
3目 広報費					指標設定の根拠	第4次京田辺市総合計画まちづくりプラン
予算額	30,249					
決算額	28,082					

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果		
市民相談事業 【市民部人権啓発推進課】		一般財源 1,633	○無料法律相談 ・法的トラブルなどについて、弁護士による助言を行った。(年間24回、141件) ○なやみごと相談 ・誰にどのように相談してよいか分からない不安な事柄等について、人権擁護委員、行政相談委員が、解決への糸口をつかんでもらうための助言を行った。(年間16回、10件) ○市民相談 ・誰にどのように相談してよいか分からない不安な事柄や法的トラブルなどについて、解決への糸口をつかんでもらうため、内容に応じて無料法律相談、なやみごと相談、担当部署への案内を行った。また、直接、助言等を行った。(随時、302件)	<ul style="list-style-type: none"> ■市民無料法律相談の実施 目標：130件 実績：141件 ■なやみごと相談の実施 目標：18件 実績：10件 ■各種相談の実施 目標：300件 実績：302件 	指標設定の根拠	過去の実績
3目 広報費						
予算額	1,686					
決算額	1,633					
ふるさと納税推進事業 【総務部財政課】		一般財源 26,315	○事務処理の民間委託を開始し、寄附者への返礼品や書類発送の早期化等サービス向上を図った。 ○寄附金募集サイトを増設した。	<ul style="list-style-type: none"> ■ふるさと納税寄附額 目標：52,732千円 実績：53,845千円 	指標設定の根拠	過去の実績
4目 財政管理費						
予算額	29,613					
決算額	26,315					
会計管理事務 【出納室】		一般財源 11,191	○収納事務、支出命令書の審査、支払い ・支出命令書等 33,268件について、適正な審査を行い、毎月3回の振込により債権者への支払い業務を実施した。 ・例月現金出納検査を受けて決算書を作成し、市長に報告した。 ○指定金融機関等の公金保管状況検査 ・指定(代理)金融機関、収納代理金融機関へ検査、指導を実施した。(11月) ○公金の管理・運用 ・年間資金計画により合理的な資金運用を行うとともに、金融機関の経営状況を把握しながら、定期預金で運用し、安全かつ収益性の高い資金運用を行った。 ○法定調書の作成 ・行政委員等の報酬等の支払いに伴い、源泉徴収票等を発行した。	<ul style="list-style-type: none"> ■金融機関への出納検査 目標：3行 実績：3行 ■資金運用益 目標：563千円 実績：442千円 	指標設定の根拠	過去の実績
5目 会計管理費						
予算額	12,365					
決算額	11,191					

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
学研都市建設等促進事業 【企画政策部企画調整室】		その他 一般財源 625 1,500	○京田辺・精華・木津川学研都市行政連絡会 ・中央省庁等に対する政策提案活動を実施した。(7月、3月) ○けいはんな学研都市活性化促進協議会 ・各種イベントを開催した。 ○南田辺西地区の整備について京都府と具体的なスケジュール等について協議した。	■政策提案活動実施回数 目標：2回 実績：2回 ■活性化イベント参加者延べ人数 目標：6,800人 実績：1,671人	
7目 企画費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	2,250				
決算額	2,125				
北陸新幹線整備促進事業 【企画政策部企画調整室】			○鉄道運輸機構等と連携して、北陸新幹線新駅に関する情報共有等を実施	■連携PRイベント数 目標：2回 実績：0回 ■連携PRイベント参加人数 目標：1,000人 実績：0人	
7目 企画費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	400				
決算額	0				
就学前教育・保育充実事業 【輝くこども未来室】		府支出金 一般財源 33 33	○大住こども園プロジェクト会議 ・令和5年4月に予定されている(仮称)大住こども園の開園に向け、教育・保育カリキュラム等を検討するプロジェクト会議を開催した。 ○幼保合同研修会の開催 ・同志社女子大学の協力のもと、市内全ての幼児教育・保育施設の保育士等を対象とした幼保合同研修会を開催した。 第1回：11月30日 受研者18名 第2回：3月10日 受研者19名	■合同研修会受研者の満足度 目標：100% 実績：100% ■合同研修会参加施設数 目標：20園 実績：16園	
7目 企画費				指標設定の根拠	-
予算額	66				
決算額	66				

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
男女共同参画推進事業 【市民部人権啓発推進課】		府支出金 391 その他 4 一般財源 719	<p>○第2次京田辺市男女共同参画計画の進行管理及び第3次京田辺市男女共同参画計画の評価方法に係る審議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画審議会（2回） ・男女共同参画推進会議（1回） ・ワーキング部会（1回） <p>○第3次京田辺市男女共同参画計画に基づく事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男性の家庭生活向上講座（参加者21人） ・市民等の活躍事例紹介（4人） ・子どもを対象とした男女共同参画推進事業（開催3校、400人） ・男女共同参画推進のための講座（2回連続講座×2回、48人） ・職員研修（34人） ・男女共同参画推進員の募集・支援（推進員75人、セミナー参加者17人） ・男女共同参画週間事業（フォーラム70人、子育て講座は中止） ・女性に対する暴力をなくす運動週間（啓発講演会参加者40人） ・デートDV防止啓発事業（田辺高校2年生、同志社女子大学学生） 	<p>■男女いきいき・さんかくセミナー参加者数</p> <p>目標：60人 実績：48人</p> <p>■男女共同参画実践モデル事業開催団体数</p> <p>目標：3団体 実績：0団体</p> <p>■全審議会等における女性委員の割合</p> <p>目標：35% 実績：36.4%</p>	
8目 男女共同参画推進費				指標設定の根拠	男女共同参画計画
予算額	1,347				
決算額	1,114				
女性交流支援ルーム運営事業 【市民部人権啓発推進課】		府支出金 41 その他 2 一般財源 4,612	<p>○交流スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民団体の活動を支援するために設置し、情報ボックス等利用団体を中心に会議等で利用されたほか、女性交流支援ルーム講座を実施した。（利用者数652人） <p>○女性の相談室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の抱える様々な悩みの解消に向けて、専門相談、法律相談等を実施した。（利用件数367件） <p>○情報ライブラリー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画を促進するため、各種情報や資料を収集し、提供した。（利用者数351人） <p>○女性交流支援ルーム講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性交流支援ルームの周知と男女共同参画の啓発を図るため、ポケット講座・就業支援講座を開催した。（6回、32人） 	<p>■女性交流支援ルーム講座の参加者数</p> <p>目標：36人 実績：32人</p> <p>■交流スペースの利用者数</p> <p>目標：650人 実績：652人</p> <p>■専門相談、法律相談利用率</p> <p>目標：78% 実績：67.4%</p>	
8目 男女共同参画推進費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	4,743				
決算額	4,655				

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
情報化推進事業 【総務部デジタル情報課】		国庫支出金 83,237 その他 9,994 一般財源 289,124		○無線環境構築業務 ・京田辺市のネットワークを無線で利用できる環境を構築した。 ○情報端末更新 ・情報端末を更新し、行政事務を安定して運用するとともに、ネットワークの無線化と併せて柔軟な執務体制が取れる環境を整備した。	■情報システム更新率 目標：100% 実績：94.4%	
9目 電算化推進費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	388,677					
決算額	382,355	(前年度繰越)	100,320			
市民協働推進事業（一部地方創生交付金） 【市民部市民参画課】		国庫支出金 1,050 その他 5,600 一般財源 41,882		○「京田辺ええまちつくろうカフェ」の開催 ・協働をテーマに市民団体の構成員が交流する機会を設けるもの。（参加28人） ○市民活動の支援 ・わがまち“京たなべ”を美しくする会に美化啓発推進団体補助金を交付 ・市民活動の活性化のため、ええまちつくろう事業補助金を交付（交付件数：8件） ・市民活動団体の情報を発信する京田辺市市民活動団体情報ウェブサイトの更新 ○地域コミュニティの活性化 ・自治振興費交付事業（交付件数：42件）	■ええまちつくろう事業補助金の交付件数 目標：8件 実績：8件 ■自治振興費（連携推進費）交付件数 目標：42件 実績：42件 ■ええまちつくろうカフェの参加者 目標：25人 実績：28人	
11目 市民協働推進費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	49,860					
決算額	48,532					
防犯推進事業 【安心まちづくり室】		一般財源 28,464		○防犯灯の設置 ・区・自治会からの要望に基づき、防犯灯を設置 ○防犯カメラの設置 ・大住跨線橋、薪井手（山手幹線）、三山木小学校前に新規設置 ・新田辺駅前（4基）の機器を更新	■市内刑法犯総数 目標：288件 実績：268件 ■防犯カメラ新規設置台数（延べ） 目標：39台 実績：42台	
12目 防犯対策費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	29,355					
決算額	28,464					

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
交通安全対策事業 【建設部計画交通課】		一般財源	495	○交通安全啓発事業の推進 ・市内の幼稚園・保育所・小学校等に交通安全啓発物品を配布した。また、計画交通課窓口来庁者、運転免許自主返納者、公共施設来庁者にも啓発物品を配布し、交通安全の啓発を行った。また、市HPで交通安全の専門ページを作成し、各対象に応じた記事を掲載した。	■交通安全啓発物品の配布 目標：1,000人 実績：5,400人 ■出前講座等による区・自治会等主催事業への支援 目標：1回 実績：0回	
13目 交通安全対策費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	671					
決算額	495					
地域公共交通計画策定事業 【建設部計画交通課】		国庫支出金 一般財源	8,667 111,675	○地域公共交通活性化協議会（バス部会）の開催 ○新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金事業を活用した公共交通事業者（路線バス・法人タクシー個人タクシー）への各種支援策の実施 ○路線バス負担金の抛出 ○バス停上屋更新工事（花住坂バス停（西行き））の実施に伴うバス待ち環境の改善 ○大住駅バリアフリー化整備工事への補助	■地域公共交通計画策定 目標：策定準備策定の準備 実績：策定準備策定の準備	
13目 交通安全対策費					指標設定の根拠	—
予算額	159,794					
決算額	120,342	(前年度繰越)	11,171			
京田辺市史編さん事業 【市民部文化・スポーツ振興課】		一般財源	6,947	○市史編さん委員会 ・令和3年10月22日に第5回市史編さん委員会を開催した。 ○各種調査 ・市内各地（三山木、薪、多々羅等）で中世城館跡や美術工芸品の調査を実施した。 ・市内各地（大住、天王、打田等）で民俗や地理に関する聞き取り調査を実施した。 ・市内各地（薪、田辺、三山木等）で歴史的建造物の悉皆調査及び個別調査等を実施した。	■調査活動等の件数 目標：600件 実績：862件 ■各専門部会の原稿執筆量 目標：350頁 実績：464頁	
14目 文化振興費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	7,761					
決算額	6,947					

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
市民まつり開催事業 【市民部文化・スポーツ振興課】		一般財源 191	・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、令和4年秋に開催を延期した。	■市民まつりの来場者数 目標：18,000人 実績：0人	
14目 文化振興費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	6,000				
決算額	191				
文化活動を担う人材育成・発掘事業 【市民部文化・スポーツ振興課】		その他一般財源 99 3,650	・美術公募展京田辺市展を12月に開催し、116点の応募及び延べ800人の来場者があった。 ・市民の教養を深めるため、文化講演会（参加者83名）、ふるさと京田辺を学ぶ講座（参加者14名）を実施した。	■市公募展への応募数 目標：120件 実績：116件 ■市公募展への来場者数（累計） 目標：1,050人 実績：800人	
14目 文化振興費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	4,317				
決算額	3,749				
文化施設利用助成事業 【市民部文化・スポーツ振興課】		一般財源 1,207	○文化ホール利用助成金 ・本市の文化の向上と社会教育活動の振興を図るため、舞台発表などの文化活動を行う団体が市立施設以外の文化ホールを利用するときの使用料の一部を延べ14団体に助成した。	■交付件数 目標：15件 実績：14件	
14目 文化振興費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	1,300				
決算額	1,207				

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
文化施設整備事業 【企画政策部都市みらい室】		一般財源	8,627	<ul style="list-style-type: none"> ・文化関係団体の利用状況に応じた機能や規模を検討するとともに、施設運営や民間活力の導入手法を検討し、複合型公共施設の基本構想の素案を取りまとめた。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 計画策定 目標：基本構想策定 実績：基本構想検討 	
14目 文化振興費					指標設定の根拠 ー	ー
予算額	16,200	(翌年度繰越)	3,700			
決算額	8,627	(前年度繰越)	8,627			
文化財保護・活用事業 【市民部文化・スポーツ振興課】		その他 一般財源	10 3,759	<ul style="list-style-type: none"> ○文化財の保護 ・市内にある国・府指定等文化財の修理等に対する補助や市指定文化財に対する補助を行い、文化財の保全に努めた。 ○文化財の活用 ・「京田辺市の古墳～天理山古墳群の発掘調査から～」と題し出前講座を2回実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 指定文化財への助成 目標：10件 実績：9件 ■ 文化財に関する講座の受講者数 目標：15名 実績：47名 	
14目 文化振興費					指標設定の根拠 過去の実績	過去の実績
予算額	3,784					
決算額	3,769					
埋蔵文化財発掘調査事業 【市民部文化・スポーツ振興課】		国庫支出金 府支出金 一般財源	3,163 1,581 4,277	<ul style="list-style-type: none"> ○埋蔵文化財調査 ・埋蔵文化財保護のため、各所で試掘確認、立会調査を行った。 ○出土品の展示・活用 ・中央公民館展示室での出土品の展示のほか、府立山城郷土資料館などへ資料の提供、貸出しを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 文化財保護審議会の開催 目標：2回 実績：2回 	
14目 文化振興費					指標設定の根拠 過去の実績	過去の実績
予算額	9,328					
決算額	9,021					

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
無形民俗文化財等保存継承補助事業 【市民部文化・スポーツ振興課】		一般財源	153	○文化財の保護 ・市内にある国・府指定等文化財の修理等に対する補助や市指定文化財に対する補助を行い、文化財の保全に努めた。	■助成の件数 目標：3件 実績：5件	
14目 文化振興費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	153					
決算額	153					
住民センター管理運営事業 【市民部市民参画課】		地方債 その他 一般財源	11,800 2,519 26,703	○各種講座・教室等の開設（北部住民センター） ・市民の多様な学習意欲に応えるため、各種の講座・教室（13講座80回）を開設し、延べ681人の参加者があった。 （ふれあいセミナー、茶道教室、書道教室、着付け教室、手作りパン教室、中国四川料理教室、ヨガ教室（前・後期）、板前さんの料理教室、京田辺ふるさと講座、夏休み親子木工教室、やさしいシーティング編み教室、登録サークル等人材活用講座） ・趣味、教養を中心にしたサークル等の活動拠点として幅広い市民の学習ニーズに応えた。 ○北部ふれあい祭 ・日頃地域で活動されている方々の発表の機会を提供し、市民文化の振興及び発展を図ることを目的に開催し、488人の来場者があった。 ○各種講座、教室等の開設（中部住民センター） ・市民の多様な学習意欲に応えるため、各種講座・教室（16講座50回）を開設し、延べ366人の参加者があった。（ケーキづくり教室、おうちご飯教室、アロマセラピー教室、ガラスアクセサリー教室、はじめてのお料理教室、夏休み親子スイーツ教室、フラワー&手作り雑貨教室、とんぼ玉教室、手作りパン教室、花と緑の教室、植木草花盆栽教室、親子クリスマスケーキ教室など） ・趣味や教養を中心としたサークル等の活動拠点として幅広い市民の学習ニーズに応えた。 ○せせらぎまつりやイベントの開催 ・スポーツフェスタとせせらぎまつりは、コロナウイルス感染拡大防止対策のため、開催を中止した。	■貸館利用者数（北部住民センター） 目標：53,000人 実績：23,344人 ■貸館利用者数（中部住民センター） 目標：53,900人 実績：22,667人	
15目 住民センター費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	43,050					
決算額	41,022					

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
体育振興事業 【市民部文化・スポーツ振興課】		その他 一般財源 170 3,837	○生涯スポーツの推進 ・広報の充実として、学びの情報誌を通じてスポーツ情報を提供した。(年4回) ○競技スポーツの推進 ・全国以上の大会に出場した選手に、激励金を支給した。(45件、900千円) ・令和3年度の各種スポーツ大会において優秀な成績を収めた人に、スポーツ賞の表彰を行った。(20団体、64個人)	■激励金の支給件数 目標：100件 実績：45件	
16目 スポーツ振興費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	5,367				
決算額	4,007				
スポーツ推進事業 【市民部文化・スポーツ振興課】		一般財源 1,411	○各種スポーツ大会・教室 ・2スポーツ教室を実施した。少年スポーツ教室1(ハンドボール中央教室)を実施、少年スポーツ教室2(ハンドボール教室)は新型コロナウイルスに伴い回数を減らして実施 ・3スポーツレクリエーション大会が中止。(市マラソン大会、市民駅伝競走大会、市陸上競技大会) ○各種スポーツ研修会 ・地域リーダー研修会(中止)、スポーツリーダー研修会年2回(55人、42人)、スポーツボランティア講習会(中止)	■各種スポーツ研修会参加者数 目標：220人 実績：97人 ■各種スポーツ教室参加者数 目標：1,300人 実績：979人	
16目 スポーツ振興費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	2,417				
決算額	1,411				
体育団体等育成事業 【市民部文化・スポーツ振興課】		その他 一般財源 3,000 15,951	○体育・スポーツ関係団体の育成 ・NPO法人京田辺市社会体育協会、京田辺市ゲートボール連合、タナベースボール協会、京たなべ・同志社スポーツクラブの活動を支援した。 ○事業の支援 ・市民総合体育大会開催業務、地域スポーツ推進団体活動業務、スポーツ少年団活動業務、府民総体選手派遣事業、生涯スポーツフェスティバルを支援した。 ○大会の開催支援 ・全国小学生ハンドボール大会を開催、市陸上競技大会、市民駅伝競走大会、市マラソン大会の開催は中止。	■市社会体育協会へ助成している事業の参加者数 目標：9,900人 実績：2,242人 ■各種スポーツ大会参加者数 目標：1,500人 実績：1,026人	
16目 スポーツ振興費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	22,602				
決算額	18,951				

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
野外活動施設整備事業（一部地方創生交付金） 【市民部文化・スポーツ振興課】	国庫支出金 1,114 その他 348 一般財源 8,272	○野外活動施設の管理 ・老朽化した施設の環境整備（修理・改善）を行った。 ○施設に関する市民アンケート調査の実施 ・市民意識調査3,000件（回答率38.4%） ・利用者調査50件（回答率88%）	■年間利用者数 目標：10,900人 実績：2,074人 ■主催事業参加者数（わくわく体験クラブ） 目標：968人 実績：143人 ■主催事業参加者数（野外活動に親しむ日、野外活動のつどい、夕涼みのつどい） 目標：1,339人 実績：0人	
16目 スポーツ振興費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	11,022			
決算額	9,734			
自転車を活用した地域づくり推進事業 【市民部文化・スポーツ振興課】	一般財源 10	○2021ツアー・オブ・ジャパン京都ステージの開催（5月24日※中止） ○自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会に参画（通年）	■実行委員会への参画	
17目 国際競技大会推進費			指標設定の根拠	—
予算額	220			
決算額	10			
ワールドマスターズゲームズ開催事業 【市民部文化・スポーツ振興課】	一般財源 4,433	○実行委員会の運営 ○本大会の開催準備→本大会が再延期 ○ボランティア募集→中断 ○広報活動 ○プレ大会の開催（令和3年12月18日～19日、令和4年1月22日）	■実行委員会を運営し、総会等を開催 ■運営マニュアルの作成等	
17目 国際競技大会推進費			指標設定の根拠	—
予算額	16,523			
決算額	4,433			

2款 総務費 2項 徴税費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果	
賦課徴収事業 【市民部税務課】		府支出金 その他 一般財源	30,000 6,609 40,522	○市・府民税、固定資産税、軽自動車税等について、各種課税資料を基に適正かつ公平な課税を行った。 ・個人市民税（現年）（調定額） 4,175,435千円（対前年比 2.2%減） ・法人市民税（現年）（調定額） 649,495千円（対前年比 7.1%減） ・固定資産税（現年）（調定額） 5,038,661千円（対前年比 2.9%減） ・都市計画税（現年）（調定額） 908,296千円（対前年比 2.4%減） ・軽自動車税（現年）（調定額） 141,120千円（対前年比 2.4%増）		■個人市民税調定額（現年） 目標：4,252百万円 実績：4,175百万円 ■固定資産税調定額（現年） 目標：5,027百万円 実績：5,039百万円 ■収納率（全体） 目標：98.7% 実績：98.9%	
2目 賦課徴収費							
予算額	82,839						
決算額	77,131					指標設定の根拠	過去の実績

2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果	
戸籍住民基本台帳等証明書交付事業 【市民部市民年金課】		国庫支出金 900 府支出金 57 一般財源 26,084	○住民票の写し等の各種証明書を正確かつ迅速に交付した。 ・印鑑登録証明関係 21,111件 (うち公用 48件) ・住民基本台帳関係 34,999件 (うち公用 3,785件) ・戸籍謄抄本関係 11,943件 (うち公用 2,503件) ・臨時運行許可関係 280件 (うち公用 0件) ・公簿閲覧関係 792件 (うち公用 162件) ・その他諸証明関係 1,093件 (うち公用 212件)		■コンビニ交付交付件数 目標：4,000件 実績：8,829件		
1目 戸籍住民基本台帳費						指標設定の根拠	過去の実績
予算額	27,514						
決算額	27,041						
マイナンバーカード発行支援・取得推進事業 【市民部市民年金課】		国庫支出金 22,688	○マイナンバー（個人番号）カード等の発行を迅速かつ正確に行った。 ・マイナンバー（個人番号）カード等の発行枚数 12,222枚		■個人番号カード交付枚数（年度毎） 目標：10,000枚 実績：12,222枚		
1目 戸籍住民基本台帳費						指標設定の根拠	過去の実績
予算額	32,540						
決算額	22,688						

2款 総務費 6項 監査委員費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
監査事務 【監査委員事務局】		一般財源 2,010	○定期監査 対象部局：輝くこども未来室（5-8月）、市民部（7-12月）、経済環境部・農業委員会事務局（11-3月） ○工事監査 対象部局：建設部（10-3月） ○決算審査 対象：一般会計・特別会計・公営企業会計決算（7-8月） ○財政健全化判断比率等審査、資金不足判断比率等審査（7-8月） ○例月現金出納検査 対象：一般会計・特別会計・公営企業会計の公金保管状況等（4-3月）	■定期監査実施回数 目標：3回 実績：3回 ■定期監査における前回の指摘事項に対する改善率 目標：100% 実績：95%	
1目 監査委員費					
予算額	2,066			指標設定の根拠	過去の実績
決算額	2,010				

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
民生委員・児童委員及び民生児童委員協議会事業 【健康福祉部社会福祉課】	府支出金 9,256 一般財源 5,310	○新型コロナウイルス感染症拡大の中、下記のとおり市民児協等活動を支援した。 主な事業 ・一人暮らし高齢者の見守り支援事業（啓発グッズを配布） ・赤ちゃんおめでとう訪問事業（啓発物品ポスティング、一部訪問自粛） ・災害から住民を守る事業（マグネットシートを作成し、配布）	■民生委員定員充足率 目標：100% 実績：100% ■民生委員・児童委員協議会の活動強化のための補助を実施 ■民生委員・児童委員の資質向上のための研修実施	
1目 社会福祉総務費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	14,611			
決算額	14,566			
生きる支援推進事業 【健康福祉部障がい福祉課】	府支出金 587 一般財源 329	○電話相談事業「ひとやすみコール」 9件 ○ゲートキーパー養成研修会（市民向け） 20人 ○自殺予防対策講演会 25人 ○「こころの体温計」導入 17,423件 ○ゲートキーパー職員養成研修 27人	■ゲートキーパー養成研修会（市民向け）出席者数 目標：40人 実績：20人 ■こころの体温計アクセス数 目標：3,900件 実績：17,423件 ■ゲートキーパー職員養成研修出席者数 目標：50人 実績：27人	
1目 社会福祉総務費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	916			
決算額	916			
障害者権利擁護推進事業 【健康福祉部障がい福祉課】	国庫支出金 580 府支出金 311 一般財源 973	○京田辺市障害者虐待防止センターとして、虐待の防止に努めた。 ○成年後見制度の後見人等の報酬助成を行った。	■虐待にかかる事業所研修の回数 目標：1回 実績：0回 ■成年後見制度利用支援事業利用者数 目標：5人 実績：8人	
1目 社会福祉総務費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	1,864			
決算額	1,864			

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果	
障がい者団体活動等支援事業 【健康福祉部障がい福祉課】		一般財源	195	○障がい者団体に対する補助金の交付 ・身体障害者協会 100千円 (協会補助100千円) ・聴覚障害者協会 95千円 (協会補助95千円)		■身体障害者協会のレクリエーションの回数 目標：2回 実績：0回 ■レクリエーション参加人数 (延べ) 目標：50人 実績：0人	
1目 社会福祉総務費						指標設定の根拠	
予算額	523					-	
決算額	195						
特別障害者手当等給付事業 【健康福祉部障がい福祉課】		国庫支出金 一般財源	33,087 11,866	○障害児福祉手当 ※ 返還金 5件 165千円 ・支払件数 819件 ・支払金額 12,187千円 ○特別障害者手当 ・支払件数 1,204件 ・支払金額 32,930千円		■手当の支払件数 目標：1,873件 実績：2,018件	
1目 社会福祉総務費						指標設定の根拠	
予算額	46,026					過去の実績	
決算額	44,953						
自立支援給付事業 【健康福祉部障がい福祉課】		国庫支出金 府支出金 一般財源	701,214 430,426 393,269	○自立支援給付 (介護給付費・訓練等給付費・特定障害者特別給付費・自立支援医療費・補装具費及び高額障害福祉サービス等給付費の支給) ・障がいのある人の自立を目指した介護サービスや訓練等を提供することにより、障害者の自立支援と福祉の向上を図った。 ・身体機能の障害を除去又は軽減し、日常生活に適應できるように改善する医療給付を行った。		■訪問系サービスの利用量 目標：87,660時間 実績：84,181時間 ■日中活動系サービスの利用量 目標：65,964日数 実績：68,447日数	
1目 社会福祉総務費						指標設定の根拠	
予算額	1,566,785					京田辺市 障害福祉計画	
決算額	1,524,909						

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
地域生活支援事業（障がい者福祉サービス） 【健康福祉部障がい福祉課】		国庫支出金 15,141	府支出金 8,131	○相談支援事業 ・障害者生活支援センターで実施（利用延べ人数 8,722人） ○日常生活用具給付事業 ・給付延べ件数1,359件	■日常生活用具利用件数 目標：1,040件 実績：1,359件 ■日中一時支援利用時間 目標：7,575時間 実績：7,970時間 ■地域生活支援拠点等の整備 目標：1箇所 実績：1箇所	
1目 社会福祉総務費		一般財源 25,414			指標設定の根拠	京田辺市 障害福祉計画
予算額	56,546					
決算額	48,686					
地域生活支援事業（社会参加促進） 【健康福祉部障がい福祉課】		国庫支出金 11,126	府支出金 5,975	○意思疎通支援事業 ・手話通訳派遣の延べ件数 384件、要約筆記派遣延べ件数56件 ○移動支援事業 ・実利用者数 118人 ○地域活動支援センター事業 ・延べ利用者数 0人	■手話奉仕員養成研修実施回数 目標：35回 実績：13回 ■移動支援事業利用時間 目標：14,219時間 実績：11,854時間	
1目 社会福祉総務費		一般財源 18,675			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	37,171					
決算額	35,776					
社会福祉協議会の運営支援事業 【健康福祉部社会福祉課】		一般財源 69,104		○市社会福祉協議会補助金の交付 ・社会福祉協議会事務局職員等の人件費補助金を交付した。 ・地域のふれあい推進や住民参加の地域福祉推進事業の強化を図るため、地域ふれあい福祉推進補助金を交付した。 ・その他市長が認めるものとして地域交流事業補助金等を交付した。	■社会福祉協議会への活動補助の実施	
1目 社会福祉総務費					指標設定の根拠	—
予算額	77,938					
決算額	69,104					

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
人権啓発推進事業 【市民部人権啓発推進課】	府支出金 897 一般財源 606	○人権啓発推進事業 ・ワークショップ 7人/年1回 (R3年度はフィールドワークを兼ねて実施した) ・ヒューマン映画上映会 74人/年1回 ・人権啓発新聞 全戸配布 年2回 ・人権問題研修会 計158人/年3回 ・ハートフルフェスタ 53人/年1回 ・各種街頭啓発 年3回 (のぼり掲出のみ)	■ヒューマン映画上映会参加人数 目標：80人 実績：74人 ■人権問題研修会参加人数 目標：270人 実績：158人 ■ワークショップ、フィールドワーク参加人数 目標：40人 実績：7人	
1目 社会福祉総務費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	2,027			
決算額	1,503			
三山木福祉会館運営事業 【市民部人権啓発推進課】	府支出金 5,172 その他 77 一般財源 1,332	○各種教室 ・ヨガ、らくらくヨガ、フラワーアレンジメント、気功体操、料理、男の料理、高齢者料理、フラダンス、すいすいインターネット・パソコンの各教室を開催し、周辺地域間の住民の交流を図った。 ○三山木福祉会館だよりの発行 ・三山木地域の行事などの情報提供を行うとともに、各種教室や学校行事等の案内を行うことにより住民の交流を促進した。 ・年5回発行、三山木小学校区全戸配布 (計35,000部) ○講演会 ・じんけん講演会 (講師：渡辺 毅氏、演題：『コロナの時代と部落問題』) を開催し、人権啓発を図った。(参加者18人)	■各種教室参加者数 目標：2,210人 実績：678人 ■三山木福祉会館施設利用者数 目標：8,000人 実績：4,088人	
1目 社会福祉総務費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	9,644			
決算額	6,581 (前年度繰越)	1,331		
重度心身障害者・ひとり親家庭医療費助成事業 【市民部国保医療課】	府支出金 66,228 一般財源 108,067	○福祉医療事業 ・障害者、ひとり親家庭の健康保持・増進と経済的負担の軽減を図るため、医療費の助成を行った。 対象者：1,999人 (障害者 767人、ひとり親 1,232人) (令和4年3月31日現在) 助成金額：171,870千円	■ひとり親・障がい対象者数 目標：2,112人 実績：1,999人 ■ひとり親・障がい給付額 目標：180,856千円 実績：171,870千円	
1目 社会福祉総務費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	178,184			
決算額	174,295			

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
地域福祉活動支援事業 【健康福祉部社会福祉課】		国庫支出金 一般財源	2,057 2,057	○絆ネット構築事業を社会福祉協議会へ委託し、地域全体で見守り活動の支援を行った。	■絆ネット構築支援事業の実施	
1目 社会福祉総務費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	4,114					
決算額	4,114					
自立促進総合対策事業 【健康福祉部社会福祉課】		国庫支出金 一般財源	4,214 4,061	○生活困窮者自立相談支援事業 ・相談者219人（うちプラン作成38人に対し就労支援、くらしサポート資金貸付などの支援を行い、16人が就労に結びついた。）。就労準備、就労移行支援事業所等の支援機関と連携し事業を進めた。 ○生活困窮者住居確保給付金：支給者18人 ○生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業：登録者数 キララ教室9人 ミライ教室10人	■就労者数 目標：10人 実績：16人 ■学習支援利用者数 目標：15人 実績：19人	
1目 社会福祉総務費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	12,782					
決算額	8,275					
障害児通所給付事業 【健康福祉部障がい福祉課】		国庫支出金 府支出金 一般財源	193,320 92,440 85,329	○障害児通所給付費の支給 ・障がいのある子どもが身近な地域で障害特性に応じた専門的な支援が提供されるよう児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、医療型児童発達支援などのサービスの支給を行った。	■月平均障害児通所事業利用者数 目標：560人 実績：546人 ■年間障害児相談支援利用者数 目標：672人 実績：851人	
1目 社会福祉総務費					指標設定の根拠	京田辺市 障害福祉計画
予算額	384,487					
決算額	371,089					

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業 【健康福祉部社会福祉課】		国庫支出金 一般財源	315,245 96,267	○住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業 【事業費（395,300千円）】 住民税非課税世帯等3,953世帯に対し1世帯あたり10万円を支給した。 (内訳) 住民税非課税世帯 3,936世帯 家計急変世帯 17世帯 【事務費（16,512千円）】 本事業実施に必要な事務事業を実施した。 役務費 1,420千円 委託料 14,793千円	■申請受理件数 目標：3,000世帯 実績：3,953世帯	
1目 社会福祉総務費					指標設定の根拠	—
予算額	847,240					
決算額	411,512					
重度心身障害老人健康管理事業 【市民部国保医療課】		府支出金 一般財源	23,911 32,680	○重度心身障害老人健康管理事業 ・高齢者で心身に障がいのある人の健康保持及び障害者福祉の向上を図った。 対象者：542人(令和4年3月31日現在) 助成金額：56,127千円	■重障老人対象者数 目標：581人 実績：542人 ■重障老人健康管理事業給付額 目標：60,437千円 実績：56,127千円	
2目 老人福祉費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	60,801					
決算額	56,591					
高齢者見守り事業 【健康福祉部高齢者支援課】		一般財源	7,840	○敬老祝金 ・長寿を祝い、高齢者福祉の向上に努めた。 支給：喜寿772人（5千円）米寿285人（10千円）白寿28人（20千円）紀寿19人（30千円）	■民生委員による見守り同意者数 目標：80人 実績：35人	
2目 老人福祉費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	8,095					
決算額	7,840					

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
高齢者在宅生活支援事業 【健康福祉部高齢者支援課】		府支出金 1,322 一般財源 7,820	○高齢者在宅福祉事業 ・高齢者生活支援ヘルパー派遣 利用者4人、延べ38時間 ・居住設備改善 補助件数48件、補助金額4,223千円 ・福祉電話貸付 利用者9人 ・緊急通報装置 新規設置69台、設置総数380台 ○社会福祉協議会事業補助 ・ふとん丸洗い事業 利用者延べ31人、補助金額230千円 ・有料配食サービス 配食数7,154食、補助金額1,188千円 ・ふれあい型給食サービス 配食数2,746食、補助金額3,056千円 ・ふれあいテレフォンサービス事業 補助金額125千円	■高齢者在宅福祉事業実施件数 目標：60件 実績：61件	
2目 老人福祉費				指標設定の根拠	第7期京田辺市 高齢者保健福祉計画
予算額	11,345				
決算額	9,142				
老人医療費助成事業 【市民部国保医療課】		府支出金 6,492 一般財源 6,964	○老人医療（65歳～69歳） ・高齢者（65歳～69歳）の経済的負担の軽減と疾病の早期発見、健康保持を図るため、医療費の助成を行った。 対象者：313人(令和4年3月31日現在) 助成金額：12,845千円	■老人医療対象者数 目標：344人 実績：313人 ■老人医療給付額 目標：15,701千円 実績：12,845千円	
2目 老人福祉費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	15,779				
決算額	13,456				
シルバー人材センター助成事業 【健康福祉部高齢者支援課】		一般財源 15,562	○高齢者労働能力活用事業 ・京田辺市シルバー人材センターが実施する高齢者労働能力活用事業に要する経費の一部について、本センターの事業の拡充、発展を図ることを目的として、高齢者福祉の増進等のため補助を行った。 京田辺市シルバー人材センターに対する補助：15,562千円	■シルバー人材センター会員数 目標：570人 実績：538人	
2目 老人福祉費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	15,562				
決算額	15,562				

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
高齢者はり・きゅう・マッサージ助成事業 【市民部国保医療課】		その他 一般財源	3,975 4,349	○高齢者はり、きゅう、マッサージ施術費助成事業 ・高齢者の経済的負担軽減と健康保持及び福祉の増進を図るため、施術費の助成を行った。 施術費助成証明書交付人数：1,541人 助成金額：8,156千円	■助成券交付者数 目標：1,728人 実績：1,541人 ■実績助成額 目標：8,901千円 実績：8,156千円	
2目 老人福祉費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額		8,705				
決算額		8,324				
高齢者いきいきポイント事業 【健康福祉部高齢者支援課】		一般財源	296	○高齢者いきいきポイント事業 ・登録事前講習会3回(6/30, 11/30, 3/1)開催 ・ボランティア延べ登録者数314人 ・事業所登録数41事業所	■ボランティア登録者数 目標：340人 実績：314人	
2目 老人福祉費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額		368				
決算額		296				
高齢者の身近な居場所づくり支援事業 【健康福祉部高齢者支援課】		一般財源	1,104	○居場所実施自治会数：19(うち1箇所休止中)	■居場所実施数(自治会数) 目標：21箇所 実績：19箇所	
2目 老人福祉費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額		1,119				
決算額		1,104				

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
後期高齢者医療人間ドック等助成事業 【市民部国保医療課】		その他 一般財源 4,195 28,957	○後期高齢者医療人間ドック等助成事業 ・後期高齢者医療被保険者の健康に対する自覚を高め、疾病に対する予防及び治癒を図る目的で、被保険者の人間ドック等の受診費用を助成した。 対象者：895人 助成費用：33,152千円	■人間ドック受診者数 目標：964人 実績：895人	
2目 老人福祉費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	34,056				
決算額	33,152				
国民年金事務 【市民部市民年金課】		国庫支出金 350	○年金関係各種届出の受付及び年金相談 ・保険料の納付勧奨を図りながら、国民年金の異動届の受付や老齢基礎年金等裁定請求書等の受付を行った。 年金相談：8,290件（電話による相談を含む。以下同様） 年金請求相談：700件 年金受給相談等：229件 その他：6,913件 ○年金制度の啓発 ・国民年金に関する広報を通じて、制度に対する理解と加入のための啓発に努めた。（広報京たなべ記事掲載6回、ホームページの充実）	■国民年金保険料収納率 目標：76% 実績：80.8% ■広報京たなべへの年金制度啓発記事の掲載回数 目標：6回 実績：6回 ■ホームページの更新回数 目標：1回 実績：2回	
3目 国民年金事務費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	514				
決算額	350				
老人クラブ助成事業 【健康福祉部高齢者支援課】		府支出金 一般財源 2,527 2,354	○老人クラブへの助成 ・老人クラブ連合会及び地域の単位老人クラブに助成を行い、老人クラブの育成と高齢者福祉の向上に努めた。 老人クラブ連合会補助金額：956千円 単位老人クラブ：62クラブ 補助金額：3,925千円	■老人クラブ数 目標：63クラブ 実績：62クラブ	
4目 老人福祉施設費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	4,966				
決算額	4,881				

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
老人福祉センター等運営事業 【健康福祉部高齢者支援課】		一般財源 53,817	○老人福祉センター等運営事業 ・本市の高齢者に対する健康づくりや生きがい対策の場として、高齢者のサークル活動等や、スカイウエル、風呂等の利用があった。 常磐苑：年間利用者12,993人、開所日数232日 宝生苑：年間利用者19,656人、開所日数232日 三山木老人いこいの家：年間利用者3,214人、開所日数232日	■老人福祉センター等利用者数 目標：70,000人 実績：35,863人	
4目 老人福祉施設費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	57,583				
決算額	53,817				
地域福祉活動の拠点づくり事業 【健康福祉部社会福祉課】		一般財源 32,447	○地域福祉活動の拠点づくり事業 ・地域の福祉活動拠点としての機能強化と管理維持費の合理化を目的に、市社会福祉センターの指定管理者として、市社会福祉協議会が事業を実施した。 指定管理料：13,500千円 ・自主事業として、社会福祉センターの利用者間交流や情報提供を行った。 ・その他、社会福祉センターのエレベータの更新等を実施した。	■社会福祉センター利用人数 目標：45,000人 実績：24,291人	
5目 社会福祉センター費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	32,964				
決算額	32,447				

3款 民生費 2項 児童福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
ひとり親家庭支援事業 【健康福祉部子育て支援課】		国庫支出金 一般財源	4,893 1,035	○高等職業訓練給付事業 ・養成機関での修業期間中（訓練促進給付金）及び修了後（修了支援給付金）に給付金を支出する。 R3年度受給者：訓練促進給付金対象者4人・支出額5,292千円 修了支援給付金対象者0人 ○自立支援教育訓練給付事業 ・講座の受講費用の60%を給付する事業（ただし上限20万円まで） R3年度受給者：3人・支出額636千円 ○ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業（R3年度受給者：0人） ・高等学校卒業程度認定試験の合格のための講座を修了時（受講修了時給付金）、及び全科目合格時（合格時給付金）に給付金を給付する制度	■高等職業訓練促進給付金受給者のうち課程を修了した人数（基準日：終了日） 目標：3人 実績：2人	
1目 児童福祉総務費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	6,192					
決算額	5,928					
児童育成事業（育児支援関連） 【健康福祉部子育て支援課】		国庫支出金 府支出金 一般財源	12,640 17,284 21,169	○児童福祉週間行事は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。 ○地域子育て支援センター事業 ・河原保育所、三山木保育所、松井山手で乳幼児とその保護者の受入れを行った。 延べ利用者数7,773人 ○ファミリー・サポート・センター事業 ・活動件数1,518件、会員数645人（依頼492人、援助125人、両方28人） ○子育てひろば事業：延べ利用者数3,006人	■ファミリー・サポート・センター年度未会員数 目標：630人 実績：645人 ■市内4箇所での地域子育て支援拠点事業の実施 目標：4箇所 実績：4箇所 ■地域子育て支援拠点施設の利用者数 目標：20,000人 実績：10,779人	
1目 児童福祉総務費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	57,238					
決算額	51,093	(前年度繰越)	677			
児童育成事業（児童虐待未然防止関連） 【健康福祉部子育て支援課】		国庫支出金 府支出金 一般財源	1,210 108 2,512	○児童虐待防止推進事業：職員向け研修会1回、市民向け講座1回 ・子育て支援リーフレットを保育所・幼稚園・認定こども園・児童館に配布合計530部 ・SOSカードを市内公立小学校3年生から中学校3年生、施設等に配布 8,894枚 ・子育て支援ポスターを子育て支援センター・児童館・図書館に掲示 ・市職員にオレンジリボンの配布、市内5箇所に横断幕、市内3箇所に旗を掲示 ・虐待防止のための情報共有システム構築にかかる市のシステム改修	■要保護児童対策地域協議会の開催 目標：7回 実績：7回 ■啓発活動、研修会等への参加人数 目標：80人 実績：56人	
1目 児童福祉総務費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	3,860					
決算額	3,830					

3款 民生費 2項 児童福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
子育て支援医療費助成事業 【健康福祉部子育て支援課】		府支出金 一般財源	102,684 174,826	○子育て支援医療費助成 ・0歳から中学3年生までの医療費について、保険診療分の一部負担金のうち、1医療機関、1か月につき200円を超える額を助成した。 ・医療費助成金額及び審査支払手数料（令和3年4月～令和4年3月） 医療費助成金額：268,434,466円 審査支払手数料：8,524,845円	■対象児童に対する子育て支援医療費受給者証交付割合 目標：100% 実績：99.8%	
1目 児童福祉総務費					指標設定の根拠	—
予算額			294,653			
決算額			277,510			
子育て世帯臨時特別給付事業 【健康福祉部子育て支援課】		国庫支出金	1,157,729	○子育て世帯臨時特別支援事業 ・新型コロナウイルス感染症の長期化により影響を受ける子育て世帯に対し、国による緊急経済対策として、臨時特別給付金を支給した。 対象件数：7,482件 対象児童数：11,548人	■支給対象児童に対する給付金の支給割合 目標：100% 実績：100%	
1目 児童福祉総務費					指標設定の根拠	—
予算額			1,355,400			
決算額			1,157,729			
民間保育園・認定こども園運営支援事業 【輝くこども未来室】		国庫支出金 府支出金 その他 一般財源	397,243 163,389 36,874 346,791	○民間保育所・民間認定こども園における保育事業 ・民間保育所及び民間認定こども園において、保育が必要な乳幼児の保育を行った。 延べ受入れ児童数：9,541人 ・民間保育所・民間認定こども園に対して運営助成を行った。	■年度当初の待機児童数 目標：0人 実績：0人	
2目 児童措置費					指標設定の根拠	—
予算額			1,066,984			
決算額			944,297			

3款 民生費 2項 児童福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
児童館事業 【健康福祉部子育て支援課】		一般財源	11,519	○子育て支援事業 ・コロナ禍ではあるが田辺児童館、大住児童館、南山こどもセンター、普賢寺児童館において、親子が交流できる親子教室を開設するとともに、子育てについて相談できる育児相談など各種事業を実施した。 ・延べ利用者数 田辺児童館 2,026人 大住児童館 6,804人 南山こどもセンター 2,205人 普賢寺児童館 3,968人	■大学生以上の世代との交流ができる事業の開催 目標：実施 実績：未実施 ■児童館の利用者数 目標：39,000人 実績：15,003人	
3目 児童館費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	13,382					
決算額	11,519	(前年度繰越)	423			
児童発達支援事業 【健康福祉部子育て支援課】		その他	336	○児童発達支援事業 ・心身の発達に課題のある就学前幼児を対象に児童福祉法に基づく児童発達支援事業を行った。 対象児童：27人 延べ利用回数：844回 ○訪問指導等 ・新規通所児童の家庭訪問6件、通所児童の併行通園先からの来館見学22件	■新規通所児童に対する家庭訪問の割合 目標：100% 実績：100% ■通所児童の併行通園先からの来館見学の割合 目標：100% 実績：81.5%	
3目 児童館費					指標設定の根拠	—
予算額	559					
決算額	336					
各種保育サービス事業 【輝くこども未来室】		国庫支出金 府支出金 その他 一般財源	8,947 8,947 7,466 19,589	○一時的保育事業 ・家庭での保育が困難になった児童を一時的に預かり、子育て支援を行った。(延べ利用数5,248人) ○京田辺市病児保育事業 ・児童が疾病中又は回復期において、医療機関に付設された専用スペースで担当看護師、保育士による保育を浜口キッズクリニックにて実施した。(延べ利用数600人) ○AIによる保育所マッチング ・令和4年度の保育所等新規入所調整において、AIを用いてのマッチングを行った。	■AIマッチング導入による超過勤務時間の縮減率 目標：10% 実績：10%	
4目 保育所費					指標設定の根拠	—
予算額	49,850					
決算額	44,949					

3款 民生費 2項 児童福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
市立保育所運営事業 【輝くこども未来室】		国庫支出金	12,056	○公立保育所における保育事業 ・保育を必要とする乳幼児の保育を行った。(延べ受入れ児童数7,811人) ○各種検診事業 ・内科、歯科、視力検診等を行った。	■年度当初の待機児童数 目標：0人 実績：0人	
		府支出金	2,893			
		その他	90,286			
		一般財源	69,986			
4目 保育所費						
予算額	188,552				指標設定の根拠	—
決算額	175,221	(前年度繰越)	5,500			

3款 民生費 3項 生活保護費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果	
生活保護事業 【健康福祉部社会福祉課】		国庫支出金	895,682	○生活保護 ・生活困窮者に対する保護等を実施した。 生活保護受給世帯数(停止世帯含む) 600世帯(令和4年3月末) 生活保護受給人員(停止世帯含む) 740人(令和4年3月末) 保護率 10.0‰(令和4年3月) 面接相談延べ件数 168件 生活保護申請件数 77件 開始件数 75件 廃止件数 64件 就労支援対象者 103人(うち就労者23人)	■適正な制度の実施 ■面接相談件数 目標：200件 実績：168件 ■就労支援選定者数 目標：75人 実績：103人		
		府支出金	15,855				
		一般財源	223,533				
2目 扶助費							
予算額	1,205,065						
決算額	1,135,070			指標設定の根拠	過去の実績		

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
乳幼児健診事業 【健康福祉部子育て支援課】		一般財源 7,152	○乳幼児健診 3か月児健康診査 24回 (受診者 554人、受診率98.2%) 1歳6か月児健康診査 12回 (受診者 548人、受診率99.1%) 3歳6か月児健康診査 12回 (受診者 626人、受診率96.8%)	<ul style="list-style-type: none"> ■市内乳幼児に対する健診受診者の割合 (3か月) 目標：98% 実績：98.2% ■市内乳幼児に対する健診受診者の割合 (1歳6か月) 目標：95% 実績：99.1% ■市内乳幼児に対する健診受診者の割合 (3歳6か月) 目標：95% 実績：96.8% 	
1目 保健衛生総務費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	8,123				
決算額	7,152				
母子保健事業 【健康福祉部子育て支援課】		国庫支出金 3,781 府支出金 3,155 その他 335 一般財源 58,174	○母子保健事業 ・市不妊治療助成人数【一般】124人(実人数)、186人(延べ)【不育】1人(実人数)、1人(延べ) ・母子健康手帳の交付514人。妊婦健康診査(14回)、妊婦歯科健康診査(1回)の受診票発行 妊婦健康診査助成人数(延べ 792人)、妊婦歯科健診助成人数(138人) ・妊娠届出者とその夫を対象としたパパママセミナーは、新型コロナウイルス感染症予防のため一部中止 (チャレンジ編4回、ハローベビー編1回、クッキング編1回実施) ・産後体調不良や多胎の産婦に対してヘルパー派遣を実施。 利用者実人数 23人(派遣回数 316回・派遣時間 413.5時間)(内産前ヘルパー 4人) ・こんにちは赤ちゃん事業を実施(訪問件数 534件) ・絵本プレゼント事業を実施(534人) ・乳幼児発達相談事業：10か月児発達相談受診者491人、2歳児発達相談受診者は575人(令和2年度コロナ禍のため2歳児発達相談未受診者のフォローとして3歳児発達相談を実施 受診者11人) ・親子の絆づくりプログラム「赤ちゃんがきた！」の実施。(8月・11月・2月に実施。延べ参加者29組)※5月は新型コロナウイルス感染症予防のため中止	<ul style="list-style-type: none"> ■こんにちは赤ちゃん訪問率 目標：98% 実績：95.5% ■10か月発達相談受診率 目標：97% 実績：96.7% ■産後退院してからの1か月程度、助産師や保健師等からの指導・ケアを十分に受けることができた割合 目標：75% 実績：80.7% 	
1目 保健衛生総務費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	77,532				
決算額	65,445				

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果		
健康づくり事業 【健康福祉部健康推進課】		国庫支出金 401 一般財源 4,942	<ul style="list-style-type: none"> ○一休さんウォーク・歯のひろば、健幸スポットは全て新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ○「第2期健康増進計画・食育推進計画」を策定 ○健幸パスポート事業の実施（応募者215人） ○健幸レシピを周知。クックパッドアクセス数25,855回、市内スーパー等15箇所にレシピスタンド設置 ○田辺公園2箇所に歩数表示シートやJR京田辺駅構内階段「カロリー消費シート」の補修等により歩きたくするための仕掛けづくりを進めた。 ○受動喫煙防止啓発（駅周辺横断幕、市広報、世界禁煙デー庁舎内展示） ○今年は「ひと休み」ラリー（一休さんウォーク代替事業）応募者112人 	<ul style="list-style-type: none"> ■健幸パスポート応募者数 目標：400人 実績：215人 ■健幸スポット利用者数 目標：4,700人 実績：一人 	指標設定の根拠	過去の実績
1目 保健衛生総務費						
予算額	5,608					
決算額	5,343					
感染症対策事業 【健康福祉部健康推進課】		国庫支出金 843,600 府支出金 123 その他 2,648 一般財源 52,512	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者インフルエンザ予防接種率：51.7% ○高齢者肺炎球菌ワクチン（定期）接種率（65歳）：46.9% ○風しんの抗体検査及び第5期（定期）接種率：5.3% 抗体検査受検率：26.5% （臨時）新型コロナウイルス感染症予防対策の実施 （臨時）新型コロナワクチン接種の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■高齢者インフルエンザ予防接種率 目標：50% 実績：51.7% ■高齢者肺炎球菌ワクチン（定期）接種率（65歳） 目標：50% 実績：46.9% 	指標設定の根拠	過去の実績
2目 予防費						
予算額	1,213,027					
決算額	898,883					
予防接種事業 【健康福祉部子育て支援課】		府支出金 69 一般財源 145,935	<ul style="list-style-type: none"> ○予防接種法に基づいた各種予防接種事業を実施した。 ・ヒブワクチン延べ接種回数 2,139回 ・小児用肺炎球菌ワクチン延べ接種回数 2,134回 ・四種混合延べ接種回数 2,095回 ・BCG接種率 107.1% ・日本脳炎接種率 79.4% ・MR（麻しん・風しん混合）接種率 1期 82.8%、2期 93.7% ・二種混合（2期）接種率 87.8% ・三種混合延べ接種回数 0回 ・不活化ポリオ延べ接種回数 4回、 ・水痘延べ接種回数 1,051回 ・B型肝炎延べ接種回数 1,472回 ・ロタウイルスワクチン 1,237回 	<ul style="list-style-type: none"> ■MR（麻疹・風疹混合予防接種）I期接種率 目標：95% 実績：82.8% ■MR（麻疹・風疹混合予防接種）II期接種率 目標：95% 実績：93.7% ■BCG予防接種接種率 目標：95% 実績：107.1% 	指標設定の根拠	過去の実績
2目 予防費						
予算額	168,709					
決算額	146,004					

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
成人保健事業 【健康福祉部健康推進課】		国庫支出金	2,295	○各種検（健）診 ・大腸がん検診 受診率4.7%、胃がん検診 受診率2.0% 肺がん検診 受診率2.8% 子宮頸がん検診 受診率21.6%、乳がん検診 受診率19.4% ・いきいき健康診査20.6%（30、35歳女性）、3.3%（30～39歳男女） ○各種がん検診について啓発及び受診機会の提供 ・がん検診推進事業対象者に検診の無料クーポン券と検診手帳を送付し検診機会を提供。 ○健康教育（12回、108人）健康相談（17回、88人）	■大腸がん検診受診率 目標：6.6% 実績：4.7% ■いきいき健康診査受診率（30・35歳女性） 目標：22.6% 実績：20.6%	
府支出金		3,236			指標設定の根拠	過去の実績
その他		18				
一般財源		60,987				
3目 成人保健対策事業費						
予算額			69,772			
決算額			66,536			
地球温暖化対策推進事業 【経済環境部環境課】		府支出金	5,808	○京田辺市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）改訂版の推進 ・住宅用蓄電池システム・太陽光発電システム設置に対し補助金を交付した。 ・COOL CHOICE普及啓発事業を実施した。 ・京田辺市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）改訂版の中間見直し業務委託事業者を選定して委員会の開催、アンケート調査などを実施した。	■住宅用蓄電池システム・太陽光発電システム設置件数 目標：20件 実績：47件	
その他		4,939			指標設定の根拠	京田辺市地球温暖化対策実行計画
一般財源		4,255				
5目 環境衛生費						
予算額			15,210			
決算額			15,002			
エコオフィス推進事業 【経済環境部環境課】		一般財源	1,817	○エコオフィスの推進 ・KES環境マネジメントシステム（ステップ2）により、環境改善活動を実施し、その認証を得た。 ・省エネ・節電対策検討プロジェクト会議を開催し、市役所の省エネ・節電対策を進めた。 ・職員研修として環境セミナーを開催した。 ・職員への環境意識の啓発及び情報提供として年間を通してコラムを掲載した。 ○京田辺市地球温暖化対策実行計画（第4期事務事業編）の中間見直し業務委託事業者を選定して市役所から排出される温室効果ガスの算定をした。	■KES環境マネジメントシステム認証数 目標：32施設 実績：32施設	
5目 環境衛生費					指標設定の根拠	京田辺市地球温暖化対策実行計画
予算額			2,116			
決算額			1,817			

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
火葬料補助事業 【経済環境部環境課】	一般財源 21,954	○火葬料の補助 ・補助金交付件数 566件	■補助金交付率 目標：100% 実績：100%	
5目 環境衛生費			指標設定の根拠	—
予算額	21,954			
決算額	21,954			
環境保全活動支援事業 【経済環境部環境課】	一般財源 219	○きょうたなべ環境市民パートナーシップの活動支援 ・保全活動及び啓発イベント等への支援（新型コロナウイルス感染症対策のため中止） ・ゴーヤの苗配付会（5月） ・環境フェスタの開催（新型コロナウイルス感染症対策のため中止）	■市民講座・環境出前講座の開催数 目標：11回 実績：7回 ■自然観察会の開催数 目標：12回 実績：2回 ■環境フェスタ参加者数 目標：1,500人 実績：—人	
5目 環境衛生費			指標設定の根拠	第2次京田辺市環境基本計画
予算額	438			
決算額	219			
環境保全事業 【経済環境部環境課】	一般財源 155	○無秩序な開発行為に伴う山林破壊や廃棄物等による埋立等を防止するための監視及び指導の実施 ○市民一斉清掃 ・新型コロナウイルス感染症対策のため、前期後期ともに中止 ○空き地除草指導（88件）	■市民一斉清掃の参加延べ人数 目標：23,000人 実績：—人 ■市民一斉清掃の参加団体数 目標：80団体 実績：—団体	
5目 環境衛生費			指標設定の根拠	第2次京田辺市環境基本計画
予算額	2,050			
決算額	155			

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
水質・騒音・振動調査事業 【経済環境部環境課】		一般財源 1,214	○市内主要河川の水質検査 ・48箇所(18河川、24地点(年2回)) ○自動車騒音常時監視面的評価 ・3評価区間(8.1km)	■ 水質検査数 目標：46箇所 実績：48箇所 ■ 常時監視評価区間 目標：3区間 実績：3区間	
5目 環境衛生費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	1,214				
決算額	1,214				
不法投棄等監視体制強化事業 【経済環境部環境課】		その他 1,202	○一般財団法人家電製品協会の助成制度を活用し、不法投棄未然防止のための各種事業と、回収した不法投棄家電のリサイクル処理の実施 ・環境パトロールの実施 ・監視カメラ・人感センサー等監視システムの運用 ・回収した家電製品のリサイクル処理(23台)	■ 不法投棄の通報対応率 目標：100% 実績：100%	
5目 環境衛生費				指標設定の根拠	—
予算額	1,446				
決算額	1,202				
動物適正飼養啓発推進・狂犬病予防事業 【経済環境部環境課】		府支出金 149 その他 1,203	○犬の登録及び狂犬病予防注射 ・犬の登録・狂犬病予防注射接種を啓発した。集合注射は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止し、動物病院における個別接種に変更した。 ・鑑札・注射済票を交付した。 ・犬の登録件数：3,735頭(新規登録件数248頭) ・狂犬病予防注射済票の交付数：2,599件 ○適正飼養の啓発 ・飼養マナーについて、広報紙・ホームページなどにより啓発した。 ・犬、猫の苦情に府保健所とともに対応した。	■ 狂犬病予防注射接種率 目標：70% 実績：69.6%	
5目 環境衛生費				指標設定の根拠	国・府の接種率維持目標
予算額	1,471				
決算額	1,352				

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
市営墓地管理事業 【経済環境部環境課】		その他 1,578	○市営大住霊園の管理 ・墓地内清掃、ごみ集積場整理、散水、除草高低木剪定 ・使用料の徴収 ・墓地管理システム運用 ・駐車場等の区画線の修繕	■使用区画数 目標：814区画 実績：814区画	
5目 環境衛生費					
予算額	2,310			指標設定の根拠	全区画数
決算額	1,578				

4款 衛生費 2項 清掃費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
ごみ適正処理事業 【経済環境部清掃衛生課】	その他 一般財源 78,908 507,263	○ごみの処理 ・市内の家庭系ごみ13,433トンを集集し、事業系ごみを含む持込ごみ3,695トンと合わせて、合計17,128トンについて甘南備園で処理を行った。うち、15,566トン焼却処理し、1,741トンの焼却灰等を埋立て処理委託した。また、市内全域の資源化量は、市民の集団回収も含むと3,184トンであった。 ○良好な環境の維持 ・焼却施設において、排ガス、焼却灰・ばいじんの組成調査、作業環境調査を行うとともに、市内公共施設周辺の土壌調査や、碧水園の地下水等水質検査を継続的に実施した。また、焼却施設周辺の環境を良好に保つための環境測定を実施した。	■ごみの収集量 目標：14,965 t 実績：13,433 t ■ごみの持込量 目標：4,015 t 実績：3,695 t ■資源化率 目標：26.2% 実績：16.8%	京田辺市 一般廃棄物（ごみ） 処理基本計画
1目 じん芥処理費			指標設定の根拠	
予算額	601,038			
決算額	586,171			
ごみ減量化推進事業 【経済環境部清掃衛生課】	一般財源 11,829	○京田辺エコパークかんなびとの協働 ・リユース事業を手がける市民ボランティア団体「京田辺エコパークかんなび」との職員の垣根を越えた協働事業を実施した。市ではリサイクル施設の1フロアを無償で貸与し、当該団体がリユース事業を行い、年間の売り上げは2,680千円、エコ効果は約13トンであった。また、リユースの促進のため、市は専門職員を3名配置し、一般家庭のリユース引取り事業を行った。 ○再生資源集団回収事業へのインセンティブの付与 ・ごみの減量を図るために、市内団体の再生資源集団回収事業補助事業を実施するとともに、地域の自治会など81団体が参加し、1,692トンの資源がリサイクルされた。	■エコパークかんなびリユース量 目標：18 t 実績：13 t ■集団回収量 目標：2,411 t 実績：1,692 t	過去の実績
1目 じん芥処理費			指標設定の根拠	
予算額	12,797			
決算額	11,829			
し尿等の適正処理事業 【経済環境部清掃衛生課】	その他 一般財源 7,398 53,175	○環境衛生センター緑泉園施設の運営 ・市内くみ取り便所等から発生するし尿を適切に処理した。 ・し尿については、し尿くみ取り券により料金を徴収し、市の委託業者（1社）が収集運搬を行い、当該施設にて前処理後に地下水と希釈し、公共下水道に直接放流処理した。 ・施設整備計画に基づき既存施設を良好に維持するとともに、経済的かつ効率的な運営を図る観点から、不要3設備を撤去した。	■し尿・浄化槽汚泥等の処理量 目標：2,250kℓ 実績：2,260kℓ	過去の実績
2目 し尿処理費			指標設定の根拠	
予算額	62,000			
決算額	60,573			

4款 衛生費 2項 清掃費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
可燃ごみ広域処理施設敷地粗造成事業 【経済環境部ごみ広域処理推進課】		国庫支出金	10,000	○敷地粗造成工事着手	■工事の出来高 目標：30% 実績：40%	
3目 環境衛生施設整備費		府支出金	25,000			
予算額		地方債	18,000			
決算額		一般財源	158,754			
		(翌年度繰越)	17,520		指標設定の根拠	—
		(前年度繰越)	7,000			

5款 労働費 1項 労働諸費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
放置自転車対策事業 【建設部計画交通課】		国庫支出金 7,825 その他 461 一般財源 11,434		○無料自転車駐車場条例の周知：10月の施行に向け、自転車駐車場への貼り紙、広報紙、HP、市内掲示場等で周知を行うとともに、駐車している個々の原付に対しお知らせ文を貼付した。 ○無料自転車駐車場条例の施行：施行後も駐車している原付に対し、警告文の貼付を行った。また、日々の利用状況を確認し、更なる条例周知に努めた。	■撤去自転車等台数の減少 目標：500台 実績：179台	
1目 労働諸費						
予算額	20,100					
決算額	19,720	(前年度繰越)	10,500		指標設定の根拠	過去の実績

6款 農林水産業費 1項 農業費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果		
農業委員会運営事業 【農業委員会事務局】		府支出金 1,970 その他 18 一般財源 6,970	○農地法関係業務 ・農業委員会総会を開催し、農地法に基づく案件等について審議した。(12回) ・総会審議のため現地調査を実施した。(延べ 121人) ・農地パトロール・利用状況調査を実施した。(1回) ○農業振興業務 ・農地・農政委員会、広報アイデア委員会を開催した。(6回) ・広報紙「のうぎょう委員会だより」を発行し、農家世帯に配布及び一般世帯にも回覧を実施した。(3回×4,500部=13,500部発行) ・農地の有効利用を市内農家に対して啓発するため、遊休農地の有効利用の実証モデルほ場であるレモン及びジャバラプロジェクト事業の活動を推進した。(レモンポン酢348本製造)	■農業委員会総会開催回数 目標：12回 実績：12回 ■農地利用最適化推進会議開催回数 目標：12回 実績：10回		
1目 農業委員会費				指標設定の根拠	—	
予算額	10,071					
決算額	8,958					
農業特産物振興事業 【経済環境部農政課】		府支出金 2,694 その他 385 一般財源 15,946	○茶業振興事業 ・茶の消費拡大と茶業の振興のため、転入記念品として茶器等の贈呈(延べ7,000世帯達成)を行った。 ・全国茶品評会で、玉露及びびてん茶の部を合わせて4点の入賞を果たした。 ○農業・農村振興に係る補助金等 ・市の農業振興を図るため、団体(ナス塾等6団体)の活動、担い手農家の施設整備(共同出荷(53名)、廃ビニール処理(124名)、ジャンボタニシ駆除剤(98名)への助成、新規にナス栽培を開始した農業者への補助(6名)を行った。 ○特産物(茶)次期作支援事業 ・コロナ禍に加え晩霜被害等で経営が悪化している茶生産者への次期作支援(1反50千円/6戸/361a：6,845千円)を行った。	■ナスの栽培面積 目標：11.8ha 実績：5.9ha ■優良品種茶栽培面積 目標：23.6ha 実績：23.8ha ■えびいも栽培面積 目標：3ha 実績：3.7ha		
3目 農業振興費				指標設定の根拠	過去の実績	
予算額	20,835					
決算額	19,025					

6款 農林水産業費 1項 農業費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
農業経営活性化支援事業 【経済環境部農政課】		府支出金	7,182	○担い手の育成 ・認定農業者の認定 25人 ・制度資金を利用した農業者に対して利子助成(80千円)を行った。 ・新規就農者への補助金の交付(7人 7,143千円)を行った。 ○生産・出荷体制の整備 ・担い手農家の農業施設・機械の整備及び農業者で組織する団体の共同利用施設・機械等の整備への補助(担い手農家23件 861千円、農業者団体2件 229千円)を行った。 ○農地集積支援 ・農地の集積による有効利用を促進するため、京力農場プランの作成と実質化に向けた地域での話し合いを支援した。	■地域認定農業者数 目標：144(人・団体) 実績：157(人・団体) ■農作業受託組織数 目標：5団体 実績：5団体 ■プラン作成に継続して取り組んだ地域(累計) 目標：6地域 実績：3地域	
3目 農業振興費		一般財源	1,630		指標設定の根拠 過去の実績	
予算額	10,496					
決算額	8,812					
鳥獣被害防止対策事業 【経済環境部農政課】		府支出金	382	○有害鳥獣(イノシシ)の捕獲 ・檻・ワナの設置 ・猟友会に有害鳥獣捕獲業務を委託し、イノシシ24頭を捕獲した。 ・鳥獣被害対策に向けた地域での取組を推進するため、防護柵設置研修会(1回)を実施した	■有害鳥獣(イノシシ)捕獲数 目標：30頭 実績：24頭 ■防護柵設置延長 目標：1,300m 実績：0m	
3目 農業振興費		一般財源	1,437		指標設定の根拠 過去の実績	
予算額	2,184					
決算額	1,819					
水田活用推進事業 【経済環境部農政課】		府支出金	2,949	○地域農業再生協議会の開催 ・米の需給調整及び地域戦略作物の生産振興を目的とした地域農業再生協議会(2回)を開催した。 ○良質米出荷奨励事業 ・良質米の生産拡大を進め、流通の適正化を図るため、一等米を出荷した農業者及び農業団体に対して助成(一等米10,396袋、144名、助成金：5,198千円)を行った。 ○米継続生産支援事業 コロナ禍の影響から買取り価格が大きく下落する中、継続して米生産するJA出荷者への次期作支援(400円/1本、161人、9,803本：3,921千円)を行った。	■地域農業再生協議会の開催 目標：2回 実績：2回	
3目 農業振興費		一般財源	6,939		指標設定の根拠 過去の実績	
予算額	10,615					
決算額	9,888					

6款 農林水産業費 1項 農業費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
中山間地域・多面的機能保全活動支援事業 【経済環境部農政課】		国庫支出金 10,750 府支出金 5,375 一般財源 5,376		○条件不利地域の農業生産機能確保 ・条件不利地域の中山間地域等の農業生産活動の継続と国土保全、水源かん養など多面的機能の確保を図った。 (多面的：7地区236.7ha、事業費：15,521千円) (中山間：4地区35.6ha、事業費：5,980千円)	■集落協定（中山間）の地区数 目標：4地区 実績：4地区 ■多面的機能直接支払の実施地区数 目標：7地区 実績：7地区	
4目 農業構造改善事業費						
予算額	21,503				指標設定の根拠	過去の実績
決算額	21,501					
土地改良事業 【経済環境部農政課】		府支出金 15,100 地方債 12,200 その他 12,086 一般財源 41,633		○市単独土地改良事業市内農道舗装工事 ・農道アスファルト舗装工 L=450m ○農地耕作条件改善事業東地区農地乾田化工事 ・暗渠管敷設 L=2,501m ○ため池ハザードマップ作成業務委託 ・ため池ハザードマップ作成 N=2池	■農道舗装延長 目標：100m 実績：450m ■乾田化施工面積（令和3年度末時点） 目標：19ha 実績：16.6ha ■市内ため池ハザードマップ作成箇所数 目標：3箇所 実績：4箇所	
5目 農地費						
予算額	88,790				指標設定の根拠	過去の実績
決算額	81,019					

6款 農林水産業費 2項 林業費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
森林保全事業 【経済環境部農政課】		一般財源 その他	4,100 6,930	○森林環境整備活動補助 ・薪甘南備山保存会の森林環境整備活動に補助を行った。 (補助金：250千円) ○生活環境保全林施設管理 ・生活環境保全林の施設管理業務を委託により実施した。 (委託料：3,850千円) ○森林状況調査事業 ・森林環境譲与税を活用し、市内の森林経営管理法の対象林(私有林人工林)の現況を調査した。 (委託料：6,930千円)	■市造林地の間伐面積(年度別計画) 目標：0.7ha 実績：0.7ha ■森林状況調査面積 目標：32.41ha 実績：32.41ha	
1目 林業振興費					指標設定の根拠	甘南備山市 造林地間伐 年度別計画
予算額	11,030					
決算額	11,030					
水辺の散策路環境整備事業 【建設部公園緑地課】		国庫支出金 府支出金 一般財源	419 4,396 154	○工事 ・案内看板1基、標柱設置7基、ベンチ3基設置 ○広報 ・広報京たなべに5回シリーズで水辺の散策路を掲載、スマートフォンによるアプリの制作	■ルートメンテナンス数 目標：3ルート 実績：3ルート	
2目 緑化推進費					指標設定の根拠	—
予算額	5,480					
決算額	4,969					
緑化推進事業 【建設部公園緑地課】		その他 一般財源	1,398 24,399	○公共緑地維持管理 ・市内72箇所(箇所)の公共緑地の植栽管理、園内清掃、施設等点検補修を行った。 ○緑化啓発活動 ・第25回京田辺市民記念植樹祭植樹者 12組 ・誕生記念樹配付申込み 73人(10/30実施分)、129人(3/21実施分)計202人 ・生垣設置奨励補助 2件 ・すてきなまちなみ支援事業 公園・緑地等5団体、道路4団体 計9団体	■誕生記念樹配布数 目標：200人 実績：202人	
2目 緑化推進費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	26,625					
決算額	25,797					

7款 商工費 1項 商工費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
消費者行政推進事業 【経済環境部産業振興課】		府支出金 302 一般財源 931	○消費生活センター ・相談員として会計年度任用職員を配置し、週5日の相談に応じた。 ○消費者問題啓発 ・消費生活講座3回、消費生活展1回、体験型ネットトラブル対策講座2回を開催した。 ・田辺署と協力し、特殊詐欺被害防止啓発活動4回を行った。 ・特殊詐欺等防止対策機器購入費補助事業を実施し、117名に対し補助金を交付した(補助総額553,800円)。	■相談件数 目標：570件 実績：524件 ■講座等開催件数 目標：10件 実績：5件	
1目 商工業総務費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	1,394				
決算額	1,233				
商工団体支援事業 【経済環境部産業振興課】		一般財源 18,538	○商工会活動支援 ・小規模事業補助金(15,150千円) ・振興事業補助金(3,088千円) ○商店街活動支援 ・空き店舗活用にぎわい創出事業補助金(1件 300千円)	■商工会会員数 目標：1,010名 実績：1,120名	
2目 商工業振興費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	20,586				
決算額	18,538				
中小企業融資保証料・利子補給事業 【経済環境部産業振興課】		一般財源 26,534	○京都府中小企業融資保証料補給・利子補給 ・一般資金、小規模企業おうえん融資利用者に対して保証料補給金を交付した。(46件 3,744千円) ・一般資金、小規模企業おうえん融資利用者に対して利子補給金を交付した。(352件 17,056千円) ○日本政策金融公庫小企業等経営改善資金融資利子補給 ・マル経融資利用者に対して利子補給金を交付した。(101件 5,691千円) ○日本政策金融公庫新創業融資利子補給金(1件 43千円)	■保証料補給申請率 目標：95% 実績：88%	
2目 商工業振興費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	29,857				
決算額	26,534				

7款 商工費 1項 商工費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
新産業創出交流センター事業 【経済環境部産業振興課】		一般財源 4,000	○地域産業振興事業 ・けいはんなビジネスメッセの開催（11月～12月） ・MOBIO大阪常設展示会、新価値創造展等の展示会で市内企業とともに企業誘致ブース出展 ・合同企業面接会の開催 ○事業化推進事業 ・有望テーマに対する販路拡大支援やコーディネーターによるマッチング活動など	■新産業創出センターによる展示会等への出展件数 目標：7件 実績：4件 ■中小企業売込み隊人材派遣（推進機構職員派遣） 目標：11回 実績：9回	
2目 商工業振興費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	4,000				
決算額	4,000				
産業創出事業 【経済環境部産業振興課】		一般財源 9,848	○起業家育成施設(D-egg)入居費補助事業 ・同志社大学等の知的財産を活用した起業家育成、市内企業等の新産業創出による産業活性化を目的とし、D-egg入居者の入居費の一部を助成した。（9件2,648千円） ○起業家育成施設(D-egg)退去後市内立地補助事業 ・D-egg退去後の企業の市内立地を目的とし、市内テナント等の賃料の一部を助成した。（1件600千円）	■産学連携コーディネーター相談件数 目標：4件 実績：2件 ■産学連携コーディネーター企業訪問件数 目標：130件 実績：219件 ■新たに、市内工業地域に立地した企業とD-eggに入居した企業の数 目標：5事業者 実績：8事業者	
2目 商工業振興費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	10,700				
決算額	9,848				

7款 商工費 1項 商工費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
新型コロナウイルス感染症経済対策 【経済環境部産業振興課】	国庫支出金 45,342 一般財源 28,055	○キャッシュレス決済ポイント還元事業 ・市内の消費喚起のため本事業を実施し、市内事業者の支援を行った。 (ポイント交付額37,948千円) ○「新しい生活様式」応援補助金 ・補助金を交付し、新型コロナウイルス感染症対策の促進を図った。 (196件、28,576千円) ○地元農産物使用店舗支援金 ・地元農産物購入費用を補助し、新型コロナの影響を受けた飲食店等の支援及び地元農産物の販売促進を図った。 (22件、1,888千円) ○京都府が飲食店等へ交付した緊急事態措置協力金に対する事務費の一部を負担した。(4,259千円)	■「新しい生活様式」応援補助金交付件数 目標：100件 実績：196件 ■地元農産物使用店舗支援金交付件数 目標：50件 実績：22件
2目 商工業振興費			
予算額	120,876		
決算額	73,397	(前年度繰越) 64,821	指標設定の根拠
			—
観光推進事業 【経済環境部産業振興課】	一般財源 26,091	○観光振興 ・虚空蔵谷川畔桜並木愛護会への助成を行った。 ・甘南備山観光施設清掃業務を委託し、適切な維持管理を行った。 ○観光協会への支援 ・花見ウォークなどの事業や観光案内所、京田辺市駅ナカ案内所の運営に対して支援を行った	■観光入込客数 目標：860千人 実績：632千人 ■観光消費額 目標：18.8億円 実績：14.83億円
3目 観光費			
予算額	27,162		
決算額	26,091		指標設定の根拠
			過去の実績
広域観光事業（一部地方創生交付金） 【経済環境部経済環境政策推進室・産業振興課】	国庫支出金 2,237 一般財源 3,873	○お茶の京都DMO分担金 ・お茶の京都DMOが実施する広域観光等事業への参画支援を行った。 ○お茶の京都DMOとの連携事業 ・DMO主催イベントへ出展参加した。 ○東京しぶや連携交流事業分担金 ・東京しぶや連携交流事業への参画支援を行った。 ○三山木駅前茶園風園庭管理 ・三山木駅前茶園風園庭管理業務を委託し、観光PRとしての茶園景観の適切な維持管理を行った。	■観光入込客数 目標：860千人 実績：632千人 ■観光消費額 目標：18.8億円 実績：14.83億円
3目 観光費			
予算額	6,172		
決算額	6,110		指標設定の根拠
			過去の実績

8款 土木費 2項 道路橋梁費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
舗装維持修繕事業 【建設部施設管理課】		国庫支出金	19,575	○道路舗装修繕工事 ・市道松井山手東線舗装修繕工事 ・市道山手幹線舗装修繕工事 ・市道山手南4-1号線他舗装修繕工事 ・市道山手東1-6号線他舗装修繕工事	■舗装修繕路線数 目標：9線 実績：9線	
3目 道路新設改良費		地方債	49,500		指標設定の根拠	京田辺市道路舗装 修繕計画・京田辺市 生活道路舗装修繕計画
予算額	128,600	一般財源	12,773			
決算額	81,848	(翌年度繰越)	45,000		(前年度繰越)	48,453
幹線道路整備事業 【建設部都市整備課】		府支出金	17,900	○大住草内線 R2・R3 予備設計他調査業務	■事業費進捗率 目標：2.8% 実績：2.24%	
3目 道路新設改良費		一般財源	18,048		指標設定の根拠	—
予算額	36,000					
決算額	35,948					
道路改良事業 【建設部都市整備課】		国庫支出金	12,100	○長尾谷大欠線：道路改良工事を実施 (R3 (社会資本整備総合交付金・翌年度繰越)) ○関屋長尾線：歩道改良事業を実施 (測量・用地補償・工事) (R2繰越・R3 (社会資本整備総合交付金))	■令和4年度完了予定 (2路線) 目標：100% 実績：80%	
3目 道路新設改良費		地方債	8,800		指標設定の根拠	—
予算額	78,472	一般財源	6,403			
決算額	27,303	(翌年度繰越)	41,500		(前年度繰越)	2,635

8款 土木費 2項 道路橋梁費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
バリアフリー基本構想整備事業 【建設部都市整備課】		国庫支出金 18,259 地方債 16,400 一般財源 17,873		○田辺大通線の歩道改良工事を実施	■整備延長 (総延長：約4,200m) 目標：3,020m 実績：3,020m	
3目 道路新設改良費					指標設定の根拠	京田辺市 バリアフリー基本構想
予算額	85,000					
決算額	52,532	(翌年度繰越)	30,000			
道路整備事業（甘南備台1号線） 【経済環境部ごみ広域処理推進課】		一般財源 162,187		○甘南備台1号線工事着手	■工事の出来高 目標：30% 実績：40%	
3目 道路新設改良費					指標設定の根拠	—
予算額	214,400					
決算額	162,187	(翌年度繰越)	50,130			
橋梁長寿命化修繕・耐震補強事業 【建設部施設管理課】		国庫支出金 23,190 地方債 4,600 一般財源 19,610		○橋梁の点検及び修繕工事 ・山手南跨線橋橋梁点検（令和2年度からの繰越） ・市内橋梁56橋点検（令和2年度からの繰越） ・法定外跨道橋4橋点検 ・南鉾立歩道橋修繕工事（令和4年度に繰越）	■修繕工事橋梁数 目標：1橋 実績：1橋	
4目 橋梁維持費					指標設定の根拠	京田辺市橋梁 長寿命化修繕計画
予算額	69,347					
決算額	47,400	(翌年度繰越) (前年度繰越)	21,510 18,953			

8款 土木費 3項 河川費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
河川改修事業 【建設部都市整備課】				○吉原川：令和4年度工事に向けた調整を実施 (R3において予算執行なし) ○新西浜放水路：令和4年度用地取得に向けた補償調査に着手	■吉原川の改修延長L=270m R6までに、完了を目指す。 ■新西浜放水路の改修延長L=325m R8までに、完了を目指す。	
2目 河川改修事業費					指標設定の根拠	—
予算額	29,500	(翌年度繰越) 29,500				
決算額	0					
排水路整備事業 【建設部都市整備課】		国庫支出金 47,298 地方債 8,000 一般財源 26,544			■草内美泥排水路整備延長 目標：992m 実績：1201m	
3目 排水路整備事業費				指標設定の根拠		—
予算額	100,000	(翌年度繰越) 14,000				
決算額	81,842	(前年度繰越) 8,667				

8款 土木費 4項 都市計画費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
都市計画推進事業 【建設部計画交通課】		一般財源	17,841	○第38回京田辺市都市計画審議会 ・都市計画マスタープランの改定に関する中間報告を行った。 ○第39回京田辺市都市計画審議会 ・都市計画マスタープランの改定に係るパブリックコメントに関する報告を行った。 ○第40回京田辺市都市計画審議会 ・都市計画マスタープランの改定に関する諮問と答申及び立地適正化計画における防災指針の策定及び第7回都市計画定期見直しに関する報告を行った。 ○都市計画マスタープラン（令和4年4月改訂版）を策定（R4.4.1から公開）	■居住誘導区域内の人口密度 目標：73.6人/ha 実績：73.6人/ha	
1目 都市計画総務費					指標設定の根拠	京田辺市 立地適正化計画
予算額	19,786					
決算額	17,841	(前年度繰越)	6,710			
田辺中央北地区新市街地整備 促進事業 【企画政策部都市みらい室】		国庫支出金 一般財源	6,200 18,576	・都市計画に向けた京都府および市関係課との事前調整 ・土地区画整理準備組合の主要役員との協議 ・土地区画整理準備組合の役員会及び総会の開催 ・地権者勉強会の開催 ・進出を希望する企業への情報提供及び意向聴取 ・令和3年度田辺中央北地区新市街地整備事業に伴う基本設計等業務委託の発注（R4年度へ繰越：26,500千円）	■組合施行の土地区画整理事業の事業化 目標：組合設立支援 実績：組合設立支援	
1目 都市計画総務費					指標設定の根拠	京田辺市 立地適正化計画
予算額	51,500	(翌年度繰越)	26,500			
決算額	24,776	(前年度繰越)	24,776			
新田辺駅東地区まちづくり促 進事業 【企画政策部都市みらい室】		国庫支出金 一般財源	3,900 8,510	・事業手法の比較・検討 ・地権者意向の聴取 ・先進地の事例調査 ・令和3年度近鉄新田辺駅東地区まちづくり検討業務委託の発注（R4年度へ繰越：10,200千円）	■市街地開発事業の事業化 目標：合意形成支援 実績：合意形成支援	
1目 都市計画総務費					指標設定の根拠	京田辺市 立地適正化計画
予算額	23,700	(翌年度繰越)	10,200			
決算額	12,410	(前年度繰越)	12,410			

8款 土木費 4項 都市計画費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
有料公園施設運営事業 【市民部文化・スポーツ振興課】		府支出金 その他 一般財源	1,100 15 102,967	○田辺中央体育館及び有料公園施設の管理運営 指定管理者：NPO法人京田辺市社会体育協会 委託期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日 年間利用者：中央体育館48,366人、スポーツ施設118,840人 ○田辺公園プールの管理運営 指定管理者：ケー・エス・シー クリーン工房SSK 委託期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日 年間利用者：小人11,687人、大人31,210人、計42,897人 年間事業：23事業（うち5事業が新型コロナにより中止）、延べ8,308人	■トレーニングルーム利用人数 目標：18,000人 実績：8,468人 ■田辺公園プール利用人数 目標：97,000人 実績：42,897人	
5目 公園整備事業費					指標設定の根拠 過去の実績	
予算額	115,319					
決算額	104,082					
公園施設長寿命化対策事業 【建設部公園緑地課】		国庫支出金 地方債 一般財源	12,500 11,700 1,287	○R2定期点検の結果を受け、公園施設長寿命化計画の時点修正に取り組んだ。 ○公園遊具14施設35施設の更新を実施。 また、国の交付金（令和3年度第1次補正）を活用し、令和4年度に繰り越して、公園遊具1施設複合遊具の更新予定。	■長寿命化対策完了施設数 目標：71施設 実績：70施設	
5目 公園整備事業費					指標設定の根拠 京田辺市 公園施設 長寿命化計画	
予算額	57,400					
決算額	25,487	(翌年度繰越) (前年度繰越)	31,000 10,178			
田辺公園拡張整備事業 【建設部公園緑地課】		国庫支出金 地方債 一般財源	24,630 50,800 17,047	○業務委託 ・Park-PFI参画に前向きな事業者にマーケットサウンディングを行い、仕様書作成に向けた資料収集や課題の整理を行った。あわせて、雨水貯留施設の設計及び埋蔵文化財調査を行った。 ○工事 造成工事及び雨水貯留施設設置工事、水路改修工事に着手した。 ○用地取得 過年度学研公社が取得した事業用地の買戻しを行った。	■敷地内支障物件撤去 目標：3件 実績：3件 ■雨水貯留槽設置工事に着手	
6目 都市公園新設事業費					指標設定の根拠 -	
予算額	196,859					
決算額	92,477	(翌年度繰越)	104,295			

8款 土木費 5項 住宅費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
住宅耐震化等促進事業 【建設部開発指導課】		国庫支出金	8,360	○耐震診断士派遣事業 ・実施戸数 20戸 ○本格耐震改修費補助事業 ・実施戸数 11戸 ○簡易耐震改修費補助事業 ・実施戸数 4戸 ○ブロック塀等撤去費補助事業 ・実施戸数 7戸 ○耐震改修促進計画の改定 ※広報(4/15)、戸別訪問200件実施 耐震フォーラム開催(9/11)中止 (仮称)京田辺市民まつり 木耐震PR(10/30、31)中止	■耐震診断士派遣 目標：15件 実績：20件 ■耐震改修費補助 目標：15件 実績：15件 ■ブロック塀等撤去費補助 目標：10件 実績：7件	
1目 住宅管理費		府支出金	3,160		指標設定の根拠	京田辺市 建築物耐震改修 促進計画
予算額	16,825	その他	100			
決算額	16,825	一般財源	5,205			
空家等対策事業 【建設部開発指導課】		一般財源	1,877	・JTIマイホーム借上げ制度説明会を開催した。(7/17) ・ソリデールに関する相談会を開催した。(7/26、9/25、11/25) ・空家に関する相談会を開催した。(7/27、2/2) ・ソリデールに関するフォーラムを開催した。(9/25) ・空家等対策の推進に関する条例及び施行規則を制定した。(3/31) ・ソリデール事業補助金を交付した。(家賃補助5件、改修費補助3件)	■相談会の開催 目標：2回 実績：3回 ■若者(大学生等)と高齢者のマッチング 目標：1組 実績：1組	
1目 住宅管理費					指標設定の根拠	京田辺市 空家等対策計画
予算額	2,257					
決算額	1,877					
市営住宅長寿命化改修等事業 【建設部開発指導課】		国庫支出金	32,887	○市営住宅の長寿命化等 ・興戸団地第1期の長寿命化改修等工事を行った。 ・興戸団地第2期の長寿命化改修等工事の設計を行った。	■市営住宅長寿命化改善率 目標：75% 実績：75%	
2目 住宅建設費		一般財源	67,187		指標設定の根拠	京田辺市 市営住宅 長寿命化計画
予算額	106,345					
決算額	100,074					

9款 消防費 1項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
防火意識啓発事業 【消防本部消防課】		一般財源 19	○防火査察 ・防火対象物に対して防火上の安全を確保するため、年間計画に基づき防火査察を実施（コロナ禍の影響により処理件数が減っている） ○予防広報 ・各種火災予防運動等の機会を捉え消防車両等による火災予防広報を実施し、市民等に対して防火意識の高揚に努めた。 ○防火防災体制の強化 ・各区・自治会、自主防災会及び事業所にたいして各種訓練等を指導し、防火防災体制の強化に努めた。（コロナ禍の影響により実施件数は減っている）	<ul style="list-style-type: none"> ■ 査察件数 目標：270件 実績：127件 ■ 消防車両による火災予防広報回数 目標：55回 実績：84回 ■ 訓練等実施回数 目標：280回 実績：128回 	
1目 常備消防費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	49				
決算額	19				
消防資機材充実事業 【消防本部警防課】		一般財源 1,994	○警防関係資機材の整備 ・消防用ホース、携帯無線機用バッテリー等の資機材を整備した。 ○救助関係資機材の整備 ・空気呼吸用ボンベ、スクーバ用空気ボンベ、潜水隊員用BCジャケット、ウェットスーツ等の救助資機材を整備した。 ○救急関係資機材の整備 ・AEDトレーナーを整備した。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 更新計画等に基づいた機材の更新及び導入 目標：13種 実績：13種 	
1目 常備消防費				指標設定の根拠	—
予算額	2,323				
決算額	1,994				
消防職員技能向上事業 【消防本部警防課】		一般財源 2,448	○警防技術向上訓練、救急訓練を実施し知識、技術の向上を図った。 ○救急救命士1名を養成し資格を取得した。 ○救助関係の研修会等の参加及び各種資格を取得した。 ○救急救命士の病院研修を実施し知識の向上を図った。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 各種講習等受講者数 目標：27人 実績：22人 	
1目 常備消防費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	2,574				
決算額	2,448				

9款 消防費 1項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
応急手当普及啓発事業 【消防本部警防課】		一般財源 132	○救急講習会等 ・救急蘇生法及び止血等の技術・知識を身に付けてもらうため、一般市民や事業所等を対象に上級救命講習会や普通救命講習会を実施し、一定レベルに達した受講者に修了証を交付した。 上級救命講習：5回 修了証交付者：18人・普通救命講習：39回 修了証交付者：333人 救急指導：12回 参加者：242人	■普通救命講習受講者数 目標：910人 実績：333人 ■上級救命講習受講者数 目標：40人 実績：18人	
1目 常備消防費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	716				
決算額	132				
防火防災啓発事業 【消防本部予防課】		一般財源 667	○住宅用火災警報器の設置促進 ・市広報紙に4回掲載した。 ○防火査察 ・年間計画266件中、259件の防火査察を実施した。 ○防火意識の向上 ・火災予防運動等について市広報紙に7回掲載し、ホームページに7回掲載した。	■広報紙等への掲載回数 目標：12回 実績：11回 ■査察件数 目標：266件 実績：259件	
1目 常備消防費				指標設定の根拠	—
予算額	908				
決算額	667				
井手分署における消防運営事業 【消防本部井手分署】		その他 4,351	○消防資機材等の充実 ・消防用ホース、トランシーバーバッテリー、除細動器バッテリー及びオートパルスバッテリーの資機材等を更新し消防力の充実強化を図っている。また応急手当普及啓発のためにAEDトレーナー及び半身訓練用人形の整備を図った。 ○防火査察 ・防火対象物等に対して防火上の安全を確保するため、年間を通じて防火査察を実施した。 ○防火防災意識の向上 ・事業所等に対し、消火器等の取扱い指導、防火講話を行い、防火・防災意識の啓蒙を図った。 ○救急講習会等 ・救急救命率の向上を目指し、一般公募、各種団体並びに消防団に対し普通救命講習会の普及に努め、また、町内の小学校に対して救命入門コースを開催して応急手当の普及に努めた。	■消防資機材の整備 ■査察件数 目標：138件 実績：133件 ■救急等講習会開催回数 目標：16回 実績：2回	
2目 消防分署費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	5,678				
決算額	4,351				

9款 消防費 1項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
宇治田原分署における消防運営事業 【消防本部宇治田原分署】		その他 3,951	○消防資機材等の充実 ・消防用ホース、空気呼吸器用ボンベ及び救急訓練人形等の資機材などを更新し、消防力の充実強化や救命率の向上を図った。 ○防火査察 ・防火対象物等に対して防火上の安全を確保するため、年間を通じて防火査察を実施した。 ○防火防災意識の向上 ・事業所等に対し、消火器の取扱い指導等を行い防火・防災意識の向上を図った。 ○救急講習会等 ・救急救命率の向上を目指し、一般公募、各種団体に対し普通救命講習会や救急指導を実施した。	■消防資機材の整備 ■査察件数 目標：131件 実績：109件 ■救急等講習会開催回数 目標：21回 実績：13回	
2目 消防分署費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	5,568				
決算額	3,951				
北部分署における消防運営事業 【消防本部北部分署】		一般財源 12,195	○消防救急資機材等の充実 ・消防用ホース、空気呼吸器ボンベ、トランシーバー及びAEDトレーナーを更新し整備した。代用吸管、双眼鏡及び携帯型酸素減圧弁を整備した。 ○防火査察（※コロナ禍により実施数が若干少なかった。） ・防火対象物等に対して防火上の安全を確保するため、年間を通じて防火査察を実施した。 ○防火防災意識の向上（※コロナ禍により実施数が少なかった。） ・区、自治会及び事業所等に対し、消火器等の取扱い指導、防火講話等を行い、市民の防火・防災意識の向上を図った。 ○救急講習会等（※コロナ禍により実施数が若干少なかった。） ・救命率向上を目指し一般公募、各種団体に対し普通救命講習会や救急指導を実施した。	■消防資機材の整備 ■査察件数 目標：164件 実績：154件 ■救急等講習会開催回数 目標：20回 実績：18回	
2目 消防分署費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	12,754				
決算額	12,195				
消防団育成・強化事業 【消防本部消防総務課】		一般財源 11,797	○消防団員の処遇改善 ・年額報酬の支給対象となる団員を追加するとともに、団員の年額報酬の引き上げ、出勤報酬に係る規定を追加した。 ○総務省からアドバイザーを招き消防団加入促進の講話を受ける。 ○分団長を中心に分団単位で訓練を実施 ○消防団員の要望により、安全性の高い積載車を配備した。	■消防団員数充足率 目標：93.9% 実績：81% ■消防団加入促進活動回数 目標：13回 実績：5回 ■小型動力ポンプ付積載車更新整備（現有30台） 目標：2台 実績：2台	
3目 非常備消防費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	24,494				
決算額	11,797				

9款 消防費 1項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
消防指令システム保守点検事業 【消防本部通信指令室】		一般財源	32,214	○多言語三者同時通話サービスについては、4件の事案があり利用した。 ○NET119サービス及び救急安心センター事業については運用を継続 ○年間保守点検について、システムの安定稼働に努めている。	■システム安定稼働率 目標：100% 実績：100%	
4目 消防施設費					指標設定の根拠	—
予算額	32,860					
決算額	32,214					
耐震性防火水槽整備事業 【消防本部警防課】		地方債 一般財源	18,900 12	○耐震性貯水槽設置事業 ・水取区に耐震性貯水槽（60㎡型）を設置した。	■耐震性防火水槽設置完了数 目標：1（9/10）基 実績：1（9/10）基	
4目 消防施設費					指標設定の根拠	—
予算額	18,945					
決算額	18,912					
防災・減災・危機管理事業 【安心まちづくり室】		国庫支出金 府支出金 その他 一般財源	1,624 650 2,216 40,364	○地域防災計画の改訂 ○避難所運営訓練の実施（大住小学校） ○避難所運営個別マニュアルの作成（大住小学校） ○地域版マイ防災マップの改訂 ○災害対策備品の購入	■避難所運営訓練を実施した避難所の数 目標：11箇所 実績：11箇所 ■自主防災組織設立数 目標：28組織 実績：28組織 ■防災士資格取得者のいる区・自治会数 目標：30地区 実績：22地区	
6目 災害対策費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	52,504					
決算額	44,854					

9款 消防費 1項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
防災広場整備事業 【安心まちづくり室】		国庫支出金 33,100 府支出金 2,000 地方債 115,200 一般財源 14,066		○用地取得の交渉 ○用地買収(14筆) ○関係部局と整備に向けた協議を実施	■用地取得状況 目標：100% 実績：99%	
6目 災害対策費						
予算額	174,043					
決算額	164,366	(翌年度繰越)	9,600		指標設定の根拠	—

10款 教育費 1項 教育総務費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
コミュニティ・スクール推進事業 【教育部学校教育課】		一般財源 162	○学校運営協議会（愛称：なのはな委員会）の開催 ・学校運営協議会を3回開催し、学校経営方針などについて協議した。なお、令和3年度は「文部科学省CSマイスター」をお招きし、コミュニティスクールについて理解を深めることができた。 ○小規模特認校制度 ・PRパンフレットの作成や学校説明会の開催などによって、小規模特認校制度を周知し、校区外から7名の児童が入学・転校した。	■学校運営協議会開催数 目標：3回 実績：3回	
2目 事務局費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	186				
決算額	162				
教育相談事業 【教育部学校教育課】		一般財源 3,820	○教育相談 ・相談実施回数46回（7校合計回数、府費SC配置の2校は除く、相談者延べ人数297人）実績回数が目標を下回っているのは府の派遣措置を優先活用したことによるもの。	■教育相談実施回数 目標：77回 実績：46回	
2目 事務局費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	4,456				
決算額	3,820				
適応指導教室充実事業 【教育部学校教育課】		一般財源 9,841	○適応指導教室（ポットラック） ・年間開室日数202日、通室延べ人数546人 ・通級児童生徒への適切な対応を図るため、臨床心理士を招き指導員に専門的観点からの助言を行った。	■開室日数 目標：191日 実績：202日	
2目 事務局費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	9,850				
決算額	9,841				

10款 教育費 1項 教育総務費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
通学路等安全対策事業 【教育部学校教育課】		府支出金	75	○通学路安全推進会議の開催（3回） ○通学路一斉調査 ・安全対策必要箇所 10箇所追加 ・平成24年度～令和3年度実施状況（完了126箇所・実施中11箇所・未定4箇所） ○PTA通学路安全要望について対応	■通学安全推進会議の開催 目標：2回 実績：3回	
2目 事務局費		一般財源	38			
予算額	210				指標設定の根拠	京田辺市 通学路安全推進会議 活動指針
決算額	113					
学校教育における国際理解教育事業 【教育部学校教育課】		一般財源	1,944	○ALTの配置 ・3名の英語指導助手を中学校に配置したが、9月以降は2名体制となり、1中学校については、3月まで拠点校的な配置はできなかった。他の2中学校については、英語授業の補助、英語クラブ、課外活動へ協力を行い、語学力の向上や国際文化の理解等を深めた。 ・英語指導助手の内1名が6小学校を、他の中学校担当の英語指導助手が他の3小学校を巡回し、外国語活動や外国語科等（1～6年生）の授業補助や協力を通して英語や異文化との親しみを養った。 ・幼稚園を訪問し、国際理解教育の一環として園児との交流を図ったが、当初計画の各幼稚園への年間3回派遣はできなかった。 ・中央公民館を訪問し、幼児を対象とした英語によるおはなし会を実施したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中央図書館での事業を見合わせた。	■中学校への派遣日数（延べ） 目標：420日 実績：360日 ■小学校・幼稚園への派遣日数（延べ） 目標：270日 実績：278日 ■中央公民館・図書館への派遣日数（延べ） 目標：30日 実績：14日	
2目 事務局費						
予算額	3,419				指標設定の根拠	過去の実績
決算額	1,944					
情報教育推進事業 【教育部学校教育課】		国庫支出金	40,946	○情報教育の推進 ・タブレット端末を授業で有効に活用できるよう、各小中学校の教職員の研修を実施し、タブレット端末活用を推進した。 ・教科書改訂に伴い、中学校の指導者用デジタル教科書を更新した。 ・デジタルシチズンシップ研修（情報モラル）研修を行った。 ・学校図書館システム導入を行った。 ・大型提示装置購入を行った。	■児童・生徒用端末保有数 目標：5,502台 実績：7,420台 ■情報教育研修参加教職員数 目標：110人 実績：94人 ■大型提示装置の更新台数 目標：30台 実績：48台	
3目 情報教育推進費		一般財源	125,785			
予算額	170,200				指標設定の根拠	京田辺市 学校ICT整備計画
決算額	166,731	(前年度繰越)	15,012			

10款 教育費 2項 小学校費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
小学校運営事業 【教育部学校教育課】		一般財源 63,936	○市立小学校の管理運営 ・学校へ予算配分を行い、各小学校で管理運営に要した予算執行の管理運営を実施した。 ・学校生活を送る上で特に配慮を要する児童に対して、1年学級運営補助員・特別支援教育支援員を9校に配置した。	■小学校・学級運営支援員、特別支援員の配置校数 目標：9校 実績：9校	
1目 学校管理費				指標設定の根拠	—
予算額	66,769				
決算額	63,936				
地産地消を推進する小学校給食運営事業 【教育部学校給食課】		一般財源 164,382	○市立小学校での学校給食 ・児童に安全で栄養バランスのとれた給食を提供した（1日約4,700食・年間給食実施回数184回） ○「まるごときょうとの日」の実施（9月・12月） ○地産地消給食の実施 ○お茶給食の実施（年10回） ○学校給食調理業務の民間委託（7校）	■まるごときょうとの日実施回数 目標：2回 実績：2回 ■お茶給食 目標：10回 実績：10回	
1目 学校管理費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	168,339				
決算額	164,382				
小学校健康管理事業 【教育部学校教育課】		一般財源 27,436	○児童の内科、歯科、眼科及び耳鼻科検診実施し、健康管理を行った。 小学生 検診のべ実施数 16,999回 受診率 99% ※受診率が100%達成しないのは、不登校児童の未受診が主である。 ○児童の心臓検診を実施し、健康管理を行った。	■小学校・健康診断受診率 目標：100% 実績：99%	
1目 学校管理費				指標設定の根拠	—
予算額	28,781				
決算額	27,436				

10款 教育費 2項 小学校費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
学校施設長寿命化改良事業 【教育部学校教育課】		一般財源	4,302	○学校施設長寿命化計画 ・田辺小学校長寿命化改良事業基本計画を策定した。	■田辺小学校長寿命化改良事業基本計画の策定の進捗率 目標：100% 実績：100%	
1目 学校管理費					指標設定の根拠	—
予算額	6,700					
決算額	4,302					
小学校就学支援事業 【教育部学校教育課】		国庫支出金 一般財源	40 45,518	○就学援助（要保護児童数 15人・準要保護児童数 616人） ・就学困難な児童に対して、学用品費、修学旅行費、学校給食費、医療費等の支給によって就学を援助し、児童の学習意欲の向上及び保護者の負担軽減を図った。新入学学用品費については前倒し支給を行い3月初旬での支給を実施した。	■適正な就学援助費対象者への支給 目標：100% 実績：100%	
2目 教育振興費					指標設定の根拠	—
予算額	51,324					
決算額	45,558					

10款 教育費 3項 中学校費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
中学校運営事業 【教育部学校教育課】		一般財源 13,672	○市立中学校の管理運営 ・学校へ予算配分を行い、各中学校で管理運営に要した予算執行の管理運営を実施した。 ・学校生活を送る上で特に配慮を要する生徒に対して、特別支援教育支援員を3校に配置した。	■中学校・学級運営支援員、特別支援員の配置校数 目標：3校 実績：3校	
1目 学校管理費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	15,372				
決算額	13,672				
中学校健康管理事業 【教育部学校教育課】		一般財源 11,399	○生徒の内科、歯科、眼科及び耳鼻科検診実施し、健康管理を行った。 中学生 検診のべ実施数 7,583回 受診率 97% ※受診率が100%達成しないのは、不登校生徒の未受診が主である。 ○生徒の心臓検診を実施し、健康管理を行った。	■中学校・健康診断受診率 目標：100% 実績：97%	
1目 学校管理費				指標設定の根拠	—
予算額	12,014				
決算額	11,399				
中学校就学支援事業 【教育部学校教育課】		国庫支出金 152 一般財源 23,408	○就学援助（要保護生徒数 20人・準要保護生徒数328人） ・就学困難な生徒に対して、学用品費、修学旅行費、医療費等の支給によって就学を援助し、生徒の学習意欲の向上及び保護者の負担軽減を図った。新入学生学用品費については前倒し支給を行い3月初旬での支給を実施した。	■適正な就学援助費対象者への支給率 目標：100% 実績：100%	
2目 教育振興費				指標設定の根拠	—
予算額	27,797				
決算額	23,560				

10款 教育費 3項 中学校費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
中学校給食施設整備事業 【教育部学校給食課】		一般財源	19,990	○（仮称）学校給食センター新築工事等基本設計を策定し、実施設計の策定に着手した（委託期間 令和4年10月まで）	■給食調理施設基本設計及び実施設計の策定の進捗率 目標：50% 実績：50%	
3目 学校建設費		(翌年度繰越)	10			
予算額	20,000				指標設定の根拠	京田辺市 中学校給食基本計画
決算額	19,990					

10款 教育費 4項 幼稚園費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果		
市立幼稚園運営事業 【輝くこども未来室】		国庫支出金	7,640	○市立幼稚園教育（8園） ・在園児511人（令和3年5月現在）に幼稚園教育を提供した。 ○預かり保育の実施 ・市立幼稚園全園で預かり保育を実施し、保護者の負担軽減を行った。	■預かり保育利用者数 目標：31,500人 実績：26,973人		
1目 幼稚園管理費		府支出金	4,068				
予算額	60,837	地方債	300				
決算額	50,383	その他	2,541				
		一般財源	35,834	(前年度繰越)	4,565	指標設定の根拠	過去の実績
幼稚園健康管理事業 【輝くこども未来室】		一般財源	7,987	○園児の健康管理 ・園医等による内科、歯科、眼科、耳鼻科検診等により園児の健康管理を行った。 ・令和3年度から新たに視力検査を実施した。	■健康診断受診率 目標：100% 実績：100%		
1目 幼稚園管理費							
予算額	8,122						
決算額	7,987						
						指標設定の根拠	—
認定こども園整備事業 【輝くこども未来室】		国庫支出金	2,002	○整備工事の開始 ・北部地域の拠点となる市立幼保連携型認定こども園の整備に向けて、大住幼稚園を仮設園舎に移転し、旧園舎の解体工事を行った。	■事業進捗率 目標：25% 実績：25%		
4目 こども園建設費		地方債	11,000				
予算額	830,822	一般財源	64,558				
決算額	77,560	(翌年度繰越)	753,066				
						指標設定の根拠	—

10款 教育費 5項 社会教育費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果		
青少年健全育成事業 【教育部社会教育課】		府支出金 438 一般財源 2,860	○地域・学校パートナーシップ事業 ・地域に根ざした歴史、文化、自然、産業、スポーツなどを中心にした体験学習で子どもの自主性、創造性、協調性、責任感を育み、地域の世代間交流を目的とした「地域・学校パートナーシップ事業」を開催した。 ○放課後子ども教室事業 ・児童が放課後を安全で健やかに過ごせる居場所づくりと、地域の方々との世代間交流をねらいとし、市内3小学校で開催した。なお、実績値が目標値を下回っているのは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から事業実施を見合わせたもの。 ○成人式 ・成人式式典と新成人のスタッフが企画・進行をした成人のつどいを開催した。	■地域・学校パートナーシップ事業開催回数 目標：27回 実績：24回 ■放課後子ども教室事業開催回数 目標：15回 実績：7回	指標設定の根拠	過去の実績
1目 社会教育総務費						
予算額	4,579					
決算額	3,298					
家庭教育推進事業 【教育部社会教育課】		一般財源 97	○地域子育てセミナー ・小学校区において家庭の教育力の向上と保護者の交流を目指し「地域子育てセミナー」を開催した。 ○子育て理解講座 ・中学生を対象に、命の大切さや子どもを育てる親の気持ちを理解できるように、「子育て理解講座」を実施した。 ○地域子育て井戸端会議 ・市立幼稚園において、家庭の教育力の向上と保護者の交流を目指し、「地域子育て井戸端会議」を実施した。 それぞれ実績値が目標値を下回っているのは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から事業実施を見合わせたもの。	■地域子育てセミナー開催回数 目標：9回 実績：1回 ■子育て理解講座開催回数 目標：3回 実績：1回 ■地域子育て井戸端会議開催回数 目標：8回 実績：4回	指標設定の根拠	過去の実績
1目 社会教育総務費						
予算額	300					
決算額	97					
人権教育推進事業 【教育部社会教育課】		一般財源 200	○人権に関する学習活動 ・全ての市民が人権感覚を磨き、人権問題解決の実践力を身につけることを目的として、市民、職員を対象に「ハートフルフェスタ」を開催した。合わせて、幼稚園児、小中学生の人権に関する作品を中央図書館において6日間展示した。	■ハートフルフェスタの開催回数 目標：1回 実績：1回 ■作品展の出品数 目標：350点 実績：403点	指標設定の根拠	過去の実績
1目 社会教育総務費						
予算額	218					
決算額	200					

10款 教育費 5項 社会教育費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
社会教育関係団体等支援事業 【教育部社会教育課】		一般財源 1,579	○社会教育関係団体の育成と支援 ・社会教育関係団体の学習活動や地域活動に対して補助金を交付し、生涯学習の促進を図るとともに、各団体が主体的に活動できるよう指導や援助を行った。	■補助金交付団体数 目標：8団体 実績：7団体	
1目 社会教育総務費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	1,815				
決算額	1,579				
生涯学習推進・支援事業 【教育部社会教育課】		その他 一般財源 181 8,555	○子どもの居場所づくり事業 ・地域の分館公民館等を利用し、「子どもの居場所づくり」事業を実施している区・自治会に対して活動支援を行った。 ○生涯学習推進と情報提供 ・「学びの情報誌」を年4回発行し、全戸配布した。 ・人材バンク登録者の派遣を行った。 ○京たなべ・同志社ヒューマンカレッジの開催 ・同志社大学と連携した公開講座「京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ」を開催した。 実績値が目標値を下回っているのは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から事業実施を見合わせたもの。	■ヒューマンカレッジ開催回数 目標：5回 実績：3回 ■子どもの居場所づくり開設自治会数 目標：15箇所 実績：6箇所	
1目 社会教育総務費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	9,955				
決算額	8,736				
中央公民館の講座等開設事業 【教育部社会教育課】		その他 一般財源 81 2,543	○市民ニーズに対応した講座や事業の実施 ・中央公民館において、各種講座・教室を開催し、延べ1,353人が参加した。(16講座128回) ※日本語教室、いきいきチャレンジ教室を含む ・住民センターにおいて、各種講座・教室を開催した。 北部：延べ703人参加(13講座80回) 中部：延べ366人参加(16講座50回)	■講座開催回数(中央公民館) 目標：134回 実績：128回	
2目 公民館費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	2,963				
決算額	2,624				

10款 教育費 5項 社会教育費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
分館公民館維持管理事業 【教育部社会教育課】		一般財源 5,174	○分館公民館の新築や補修等に伴う負担金 ・大住ヶ丘第1公民館（エアコンの取替工事） ・大住ヶ丘第2公民館（屋根等の防水工事） ・山手南公民館（屋根の塗装工事） ・山手東公民館（誘導灯本体交換） ・宮ノ口公民館（畳入替え工事） ・田辺公民館（照明器具・誘導灯改修） ・西八公民館（耐震診断及びトイレ改修） ・花住坂公民館（玄関扉の修繕） ・同志社山手南公民館（サッシ修繕工事） ・草内公民館（管理人室改装工事） ・東公民館（ベランダ防水工事） ・江津公民館（屋根塗装・箱樋塗膜防水他修繕工事） ただし、西八公民館は、工事を2回実施	■負担金の支給件数 目標：9件 実績：13件	
2目 公民館費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	5,174				
決算額	5,174				
図書館管理運営事業 【教育部社会教育課】		その他 一般財源 58,894	○施設設備等の充実 ・空調設備の劣化箇所を計画的に更新するとともに排煙窓の修繕、事務室等照明のLED化を行った。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止として、トイレ手洗器自動水栓化等改修事業を行った。 ○図書館活動 ・資料の充実に努め、図書11,637冊、視聴覚314点を購入。蔵書数は364,450（図書352,703冊、視聴覚11,747点）となった。 ・年間貸出数754,719冊、貸出者131,007人。 ・移動図書館は、22箇所と洛南寮、留守家庭児童会を巡回。 ・資料宅配68回、郵送貸出367冊を行い、点字図書27タイトルを受入れ、980冊を貸出。 ・講座等を開催。（文学講座3回45人、絵本読み聞かせ入門講座5回46人、映画会16回）新型コロナ感染拡大防止のため開催数が減少した。 ・テーマ展示（平和図書展等計3回）を開催した。また、福袋を作製・貸出を行い、資料の有効活用を図った。 ・本のリサイクルコーナーを常設とし、資料の再利用化に努めた。 ・新型コロナ感染拡大防止の観点から、子どもフェスティバル、おはなし会は中止、映画会は一部上映を見合わせた。	■図書購入冊数 目標：12,000冊 実績：11,951冊 ■移動図書館（かんなび号）の運営 目標：30箇所 実績：32箇所 ■講座の開催回数 目標：86回 実績：28回	
3目 図書館費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	60,061				
決算額	58,952	(前年度繰越) 3,409			

10款 教育費 5項 社会教育費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
留守家庭児童会運営事業 【教育部社会教育課】		国庫支出金	24,121	○留守家庭児童会の開設（対象1～6年生） ・留守家庭児童会を、平日の放課後から午後6時30分まで開設した。 ・夏休みなど長期学校休業中においては、平日午前8時から午後6時30分まで開設し、大住・桃園で受け入れを行った。 ○民間事業者（みんなのき倶楽部）による1学級の開設のため、運営を委託した。 ○留守家庭児童会開設数等 9児童会30学級 在籍児童数：970人（令和3年5月1日現在） ○令和4年度から新たな民間事業者（Sola（空））による1学級の開設のため、施設整備に係る補助を行った。	■児童会数 目標：9箇所 実績：9箇所	
4目 留守家庭児童会育成事業費		府支出金	12,060			
予算額		その他	18,091			
決算額		一般財源	6,030		指標設定の根拠	過去の実績